

中京大学 CHUKYO UNIVERSITY

校友会通信

2019
vol.37



2019年4月、中京大学同窓会は中京大学校友会へ名称を変更しました。
幅広く、多くの卒業生に参加していただける校友会を目指します。
ご協力よろしくお願いいたします。

2019年
5月31日
締め切り

校友会通信 2019 VOL.37 アンケート

54・55ページの間にあるとじ込みハガキ「校友会通信読者アンケート」に回答し投函ください。

※ハガキでいただきましたご意見、ご感想は「校友会通信」誌面でご紹介させていただく場合がございます。

- Q1** 本誌の内容について5項目それぞれ4段階でご評価ください。
- Q2** 本誌は本校ホームページでも閲覧することができる事をご存知ですか。
- Q2-1** いいえと答えた方：その理由をお聞かせください。
- Q2-2** はいと答えた方：ホームページで閲覧になったことがありますか。
- Q2-3** いいえと答えた方：その理由をお聞かせください。
- Q3** 今後の「校友会通信」について、今後も印刷した「校友会通信」を配送してほしい。
- Q3-1** いいえと答えた方：その理由をお聞かせください。
- Q4** 今後の「校友会通信」について、今後はホームページで閲覧できればよい。
- Q4-1** いいえと答えた方：その理由をお聞かせください。
- Q5** 本誌の「興味・関心を持たれた記事」を3つ下記の番号からお選びください。またその理由もお聞かせください。
- ① 校友会長ご挨拶
 - ② 学長ご挨拶
 - ③ 【特集1】 SPECIAL TALKS
 - ④ 【特集2】 夢の挑戦者たち 校友の想いを一つに、めざせ東京五輪
 - ⑤ 卒業生のお店紹介
 - ⑥ 第21回 ホームカミングデー
 - ⑦ 【特集3】 活躍する卒業生
 - ⑧ 第2回 名刺交歓会「東京会場」
 - ⑨ 第15回 新春賀詞交歓会
 - ⑩ これからの「新春賀詞交歓会」とは？
 - ⑪ 中京大学校友会組織図
 - ⑫ 各支部からのたより
 - ⑬ 支部会報告
 - ⑭ 校友会本部からのお知らせ
 - ⑮ 「梅村学園100周年記念寄付金」のお願い
- Q6** P18～23に掲載している「名刺交歓会・東京会場」「新春賀詞交歓会・名古屋」に参加したいと思いますか。
- Q6-1** 参加しないと答えた方：その理由をお聞かせください。
- Q7** 今後本誌で取り上げて欲しいテーマ、関心のあるテーマを3つお聞かせください。
- Q8** 本誌へのご感想、ご希望をお聞かせください。

お問い合わせは

中京大学校友会本部

TEL 052-835-7111(大学代表) 〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2
TEL 052-835-7140(校友会本部) FAX 052-835-6069 中京大学URL <http://www.chukyo-u.ac.jp> 校友会本部e-mail koyu@ml.chukyo-u.ac.jp

同窓会通信から「校友会通信」へ

いよいよ平成から新たな元号へ、次の時代へとバトンタッチします。同窓生の皆様とともに歩んできた「中京大学同窓会」もまた、母校を志とする絆をより太く、すべてのステークホルダーにとつての意義あるネットワークとされるよう二〇一九年春、「中京大学校友会」へと生まれ変わりました。これに伴い、同窓会通信は「校友会通信」へ。母校と校友、校友と校友を心でつなぐ、新たなページを綴っていきます。

ご挨拶 新時代に向け、「変化」を大いなる躍進の糧として

校友会会長 森谷 敏夫

平素は校友会活動にご理解ご協力を賜りまして、誠に有難うございます。

さて、今年四月をもって平成が終わりを迎へ、新しい元号となります。来たる新時代に向けて、我が中京大学はNEXT10から続く改革を積み重ね、さらには梅村学園創立一〇〇周年事業へと発展し、全国十三万人超の同窓生を鼓舞する素晴らしい総合大学へと益々進化し続けることでしょう。

「変化のないところに成長はない」とは講演の時に使う言葉の一つですが、過去の延長線上に未来を見据えても新時代には全くそぐわない可能性も出てきます。いつまでも写真フィルム産業が存続すると胡坐をかいていた某米
国企業の経営陣は倒産に追いやられました。

一方、フィルム産業で培ってきたナノ技術を新しい化粧品や薬品・医療機器の開発に繋げた富士フイルムは大躍進を続けています。未来の大学ではAIや通信技術、翻訳ソフトの目覚ましい進歩により、世界中のどの大学の講義もオンラインで受講が可能になるはず。我が中京大学も、世界中の学生や人々が受講しなくなるような講義のできる教授の確保や施設の刷新が求められるでしょう。新時代に向けてチャレンジする母校を見守っていききたいと思っております。今後とも母校の更なる飛躍にご支援、ご協力を賜ります様、何卒、よろしくお願い申し上げます。



ご挨拶 《知の府》として、現在と未来に資する学生を社会へ

学 長 安村 仁志

私たちは元号が変わると一つ一つの節目を迎えます。新たな時代の変化の流れに、漫然と身をまかせるとはなく、どんな時代にしていくかが問われます。

名作『星の王子さま』を残したサン・テグジュペリは、人間であるということは、責任を持つこと、自分の石を据えながら世界の建設に仕えていると感じることと言います（『人間の大地』）。先の時代を担う若者の教育にあたる大学にも当てはまります。

私たちは二つの、じんこう、問題に直面しています。人口減と人工知能の発展です。その中で改めて、人間とは何かが問われ、人類の叡知が求められています。ヒトの学名は homo sapiens（知恵あるもの）です。人工知能を

開発するのも人間の知、それにどう向き合うかを考えるのも知の務めでしょう。大学は《知の府》、研究で深まる《知》に根ざした教育を通じ、その《知》が人間・社会の現在と未来に資するよう学生を育てる場です。そこに限りないロマン・期待があります。

学生が知の探究に魅せられ、学びを我がものにし羽ばたいていくこと、そのためにカリキュラム・環境を整え、アクティブな授業を創出すること、学び得たものを基に世界で活躍できるように、教育の質を高めること、母校を誇りとする中京アイデンティティの輪を広げること——これらが目指すところです。スポーツの面でも、近づく東京五輪で《中京》の名が踊ることを夢見ています。



校友会通信 2019 / vol.37

C O N T E N T S

- 01 校友会会長ご挨拶
- 02 学長ご挨拶
- 03 【特集1】SPECIAL TALKS
- 05 【特集2】夢の挑戦者たち
校友の想いを一つに、
めざせ東京五輪!
- 07 卒業生のお店紹介
- 09 第21回 ホームカミングデー
- 11 【特集3】活躍する卒業生
- 18 第2回 名刺交歓会「東京会場」
- 21 第15回 新春賀詞交歓会
- 24 これからの
「新春賀詞交歓会」とは?
- 25 中京大学校友会組織図
- 27 各支部からのたより
- 34 支部会報告
- 51 校友会本部からのお知らせ
- 53 「梅村学園
100周年記念寄付金」のお願い
- 55 読者アンケート

表紙写真：「翼竜のたまご」
(1号館 吹き抜けスペースに展示)

アトリウムには 天空を翔る翼竜の竜骨が在り
大天井空間を支配している
中京大学のキャンパスから学生が大きく羽ばたくのを
応援しているかのようだ

足元に抱かれるのは未来を秘めた卵
知識と創造の交差点で 生み出された卵は
やがて孵化し 大空に羽ばたきながら 飛び立っていく

ここに学ぶ学生たちの姿を重ね合わせ
作品に託しました

作：坂上直哉

母校からつながる 国境なき絆よ、永遠に



特集 1 SPECIAL TALKS

学校法人梅村学園理事長

駐日アフガニスタン大使館 特命全権大使

梅村 清英 × バシール・モハバット

今回は梅村清英理事長をホスト役に、一九七七年より、中京大学商学部
に留学生として在籍されたバシール・
モハバット大使（一九八一年度経営学
科卒）を訪ね、アフガニスタン・イスラ
ム共和国大使館にて特別対談を行
いました。

温かさで厳しさを糧に
言葉の壁を乗り越えて

梅村清英理事長
（以下、梅村） 本日はお忙しい中、対
談にお付き合いいただき、誠にありが
とうございます。

バシールモハバット大使

（以下、モハバット） 私の方こそ、こ
うした嬉しい機会をいただきました。心
より感謝申し上げます。学生時代は梅
村清明先生（初代学長）をはじめ、中京大
学の皆様に本当にお世話になりました。

梅村 まずモハバットさんは、どうい
う経緯で日本へ留学されたのですか？

モハバット 長い話になりますが、一
九六四年から六七年まで、私の叔父が日
本で副大使を務めていた関係で、画家
の平山郁夫先生や作家の井上靖先生
など、アフガニスタンにやってくる日本
の方々と交流がありました。もともとアフ
ガニスタンはヨーロッパにもアジアにも
近く、あらゆる文化が交差し、政治も
ファッションもすべてが進歩的な国でし
たので、平和な時代には日本から年間
一万人もの観光客が訪れるほどでした。

ための基盤づくりと申しますか、中京
大学では「学術とスポーツの真剣味の
殿堂たれ」を建学の精神に掲げ、その
意味を説いた「四大綱」というものが
あります。それは「ルールを守る、ベス
トを尽くす、チームワークをつくる、相
手に敬意を持つ」と四つあり、昨年度
から自校教育というカリキュラムの中
で、学生たちに改めてその大切さを伝
えているところでです。

モハバット かつて大学で教えていた時
代もありましたが、日本の学生は環境
的に恵まれ過ぎていて、時に謙虚さを求
めなくてはならない。自由をは
き違えてはいけません。自由をは
き違えてはいけない。四大綱、まさしく
社会に通じる基本ですよ。ぜひ学生の
うちに身につけていただきたいですね。

真の国際化に対応できる グローバル人材の育成を

モハバット それからも一つ。今や日
本もグローバル社会になりましたが、
本場の意味での国際化に対応できる
英語力が追いついていない気がします。
そこにビジネスチャンスがあれば、新し
い道や可能性を切り拓ける人たちも
いるのではないかと思います。意志あ
るところに道は通ず。私を快く受け入
れてくれた中京大学だからこそ、でき
ることではないかと期待しています。

梅村 学園創立一〇〇周年という節
目も五年後に控えておりますし、私

梅村 そんな時代に日本へやって来て、
勉学に励まれたというのは、計り知れ
ない苦勞もあったでしょうね。
モハバット それなりの苦勞はありま
したが、どの大学も留学生の受け入れ
体制など整っていない時代に、清明先生
（初代学長）は快く、私を受け入れて
くださった。いろいろと大事にしてくれ
て、お昼にはよくカレーライスをご馳
走になりました。それがおいしくて
（笑）、いまだに忘れられません。
梅村 もしかしたら祖母（梅村すみ
子先生）の手作りかもしれませんね。
モハバット だとすると、ますます光
榮なことですね。嬉しいですね（笑）。
梅村 まだ中京大学が四学部体制
（商・体・文・法）の時代ですが、在学中、
何を学ぼうと思われたのですか？
モハバット 当時からずっと、日本はア
フガニスタンの有力なビジネスパート
ナーですが、アメリカをお手本に発展
した日本で学ばば、アメリカのことも同
時に学べるのではないかと経営学科を
選びました。相馬志都夫先生には本
当にお世話になりました。

梅村 相馬教授ですか。いやあ、懐か
しいですね。

モハバット 「あなたは他の学生の何
倍も努力して、ようやく同じスタート
地点につけるのだから」と課題も日本
語以外は許されませんでしたし、厳し
くご指導いただきましたが、それが嬉
しかった。日本語の上達が早かったのも、
先生のおかげです。

梅村 留学生だからといって特別扱い
されなかった。それが逆に良かったとい
うわけですね。

大使としての「今」に 生かされる中京大学の学び

モハバット 留学生の担当だった牧島
久雄先生にも助けていただきました。ま
し、安村仁志学長にはゼミ生でもない
のにロシア語を教えていただきました。
どの先生も自宅に招いてくださるなど
して、本当に温かい大学でした。

梅村 今こそ国際センターという留
学生のための居場所があり、専任の職
員が何人も配置されていますが、当時
は留学生へのサポート体制など何も無
かった時代。中京大学としても手探り
だったろうと思います。しかしその分、
人間的な触れ合いといえますか、パーソ
ナルサポートといった体制で臨んでいた
のでしょうかね。

モハバット 十九歳で日本に来て、刺
激的で楽しい経験も山ほどありまし
たし、また実りある勉強を成長の糧に
しながら、大人として社会へ出るため
の、人としての基盤をつくっていただ
い。それがしつかり私のベースに根づい
ているからこそ、人と人、国と国をつな
ぐ、大使としての今に生かされている。
まさに現在の自分があるのは、母校の
おかげと心から感謝しています。

梅村 そうおっしゃっていただけるのは、大
変有難いことです。社会で活躍する



バシール・モハバット
Bashir MOHABBAT

1956年生まれ。77年から5年間
（旧ソ連のアフガン侵攻の影響で
1年延長）中京大学で学び、卒
業後、名城大学で国際法（日本
大学で博士取得）を修学。91年
より日本の自動車会社のセールスマ
ネージャーとして渡米。駐日アフ
ガニスタン大使館には2003年
より勤務。大学講師、書記官、特
別補佐官、参事官などを経て、17
年に特命全権大使就任、現在に至
る。

私は中学、高校と多感な時期にたく
さんの日本人と触れあい、日本の文化
に興味を抱くようになって留学を決め、
名古屋に住んでいたいとのこと。縁も
あって、一九七七年から中京大学にお
世話になったというわけです。

梅村 今から四十年ぐらいい前のこと
ですよ。振り返りますと、私自身は小
学生の頃ですが、当時、名古屋市内で
も外国人の方をお見受けすることな
ど無かった気がします。

モハバット 名古屋キャンパスでは私以
外に見かけませんでしたし、地方に行
けば初めて見る外国人、そういった感
覚で受け止められていましたね。

自身、学園との一体感を強め、さら
に力を尽くしていきたいと思えます。十
三万人を超える卒業生の皆様に支え
られ今日の中京大学があるわけだ
が、社会のさまざまな場面で活躍され
ておられる皆様の豊富なご経験も、
「卒業生連携」という形で生かしてい
ただきたい。今日はそんな想いを改め
て強くなりました。

モハバット もちろん、私もこのご恩を
忘れず、どんな立場でも、どこにいても
まずは一〇〇周年のセレモニーに駆け
つけたいと思っています。

梅村 どうぞよろしく申し上げます。
本日はありがとうございました。

梅村 清英
Kiyohide Umemura

1969年生まれ。87年、経済学部
第1期生として中京大学へ入学。
卒業後、本学大学院経済学研
究科博士課程単位取得。2005
年、経済学博士。経済学部講師
として教壇デビューは1996年。
2006年に教授となり、経済学
部長、経済学研究科長などを歴
任し、2013年10月に学校法人
梅村学園理事長に就任。また16
年度より総長・理事長となり、
現在に至る。



夢の挑戦者たち

校友の想いを一つに、めざせ東京五輪!

湯上 剛輝



小西 杏奈



佐藤 圭太



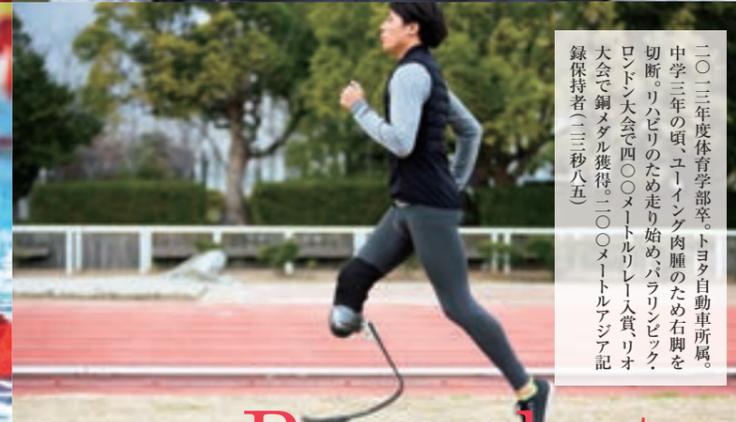
寺本明日香



二〇一五年度スポーツ科学部卒。トヨタ自動車所属。競技者として「夢と希望、感動を与えられる選手になる」と、聴覚障害を乗り越え、東京五輪を目指す。男子円盤投げ日本記録保持者(六メートル一六)



スポーツ科学部四年。第十八回アジア競技大会競泳女子一〇メートル背泳ぎでは銀メダルを獲得。身長一五九センチと小柄ながら肉体を徹底強化。「世界に一人だけ」という独特なスタートと筋力を武器に、東京五輪での代表入りを目指す。



二〇二三年度体育学部卒。トヨタ自動車所属。中学三年の頃、ユイイング肉腫のため右足を切断。リハビリのため走り始め、パラリンピックロンドン大会で四〇メートルリレー入賞リオ大会で銅メダル獲得。二〇二〇メートルアジア記録保持者(二秒八五)



二〇一七年度スポーツ科学部卒。ミキハウス/レジャースポーツ所属。六歳の頃、鉄棒遊びの楽しさから体操の道。十六歳でロンドン五輪に出場。続くリオ大会では体操女子個人で八位入賞。五十二年ぶりの快挙を果たした。

Beyond the TRIAL Road to TOKYO

日本代表として八年間、戦い続けた実績と進化をバネに
体操は、技の難易度とでき映え(美しさ)から成り立っています。観客の皆様を魅了する美しい演技が会場を盛り上げ、得点にも響きますので、自分の体操をどう見せるか、そこがこの競技の難しさであり、魅力といえるでしょう。
私自身、五輪の舞台がほど遠い夢から現実になるまで、あつという間でしたので、ロンドン大会は無欲で臨みました。ですがリオ大会で団体四位という悔しさを味わい、メダル獲得が次の大きな目標になりました。ぜひ日本代表としてチームに貢献できるよう、去年より今年、今年より来年と進化する自分を追い求めていきたいですね。

人の可能性に挑みながら パラリンピックを目指す意義

義足のスピード感というのは、健常の選手のものとは違ったものであり、人に驚きや興奮を与える独特の魅力があるかと思っています。また、義足は硬さや長さ、角度や仕様も自在に調整でき、体と融合して進化できるため、将来の人の可能性をも感じさせてくれる気がしています。まずはレースでよい記録を出し、代表選考の指標となる世界ランキングを上げること。東京パラリンピックでは一〇〇メートル一〇秒台が表彰台の目安となりますので、それを目標に今後も精進したいですね。障害に対する「力み」を取るためにも、ぜひ頑張りたいと思っています。

鍛え抜いたタフな心と体で 世界と真剣勝負したい

小学生の頃、寺川綾選手に憧れて、東京五輪が夢であり目標になりました。ただ競泳というのは、身長があるほど有利な競技です。小柄な私とその差を埋めるために、ウエイトや他の選手もやり遂げられないほどのトレーニングを課し、筋力も心肺機能もパワーアップ。がむしゃらの努力の甲斐あって、昨年、初めて日の丸を背負うことができました。今年四月、東京辰巳で開催される日本選手権では五八秒台を出し、代表を勝ち取りたいと思っています。中京大学を背負うつもりで頑張りますので、卒業生の皆様、応援の程よろしく願っています。

競技者として活躍することで 多くの人に夢や希望を与えたい

アテネ五輪で金メダルに輝いた室伏広治選手を見て、走る、跳ぶ以外の陸上種目があると知りました。円盤投げは重さ二キロの円盤を、直径二二五メートルのサークルから投げますが、指先の感覚や体の使い方など難しく、強靭な筋力や瞬発力、高い技術力が求められます。すべてが上手くいった時、円盤は美しく滑空し、その瞬間、何にも変えられない楽しさを感じます。今までの種目で五輪大会に出た日本人はなく、参加標準記録にすら届かない現実もありますが、応援していただいている方々や自分と同じように体にハンデを抱えている人たちの希望となれるよう頑張りたいと思います。



【TEL】0598-67-4919(完全予約制)
 【営業時間】9:00~12:00 / 14:00~19:00 /
 21:00~24:00(予約時のみ)
 【定休日】日曜・祝日(往診・学会の休診有)
 【所在地】三重県松阪市山室町2435-10
 (旧三重中京大学裏)
 【アクセス】市内パークタウン線「梅村学
 園口」バス停 徒歩約9分



大きな手のサイズに合わせて道具を自作。ツボを刺
 激する道具全般を「針」といい、小児針では赤ちゃんの
 “かんの虫”も改善できるとか。



学生時代はハンマー投げの選手。家内も陸上競技部OGで、
 鍼灸で人の身体が治っていくプロセスに興味を持つようになりまし
 た。「未病治(未だ病まざるを治す)」の考えに基づき、身体の状態
 から起こりうるケガを予想し、未然に防ごうという施術を心が
 けており、患者さんにはプロのアスリートも多くいらっやい
 ます。選手の気持ちもわかりますし、何より東洋医学だけで
 は得られない、現代医学を基本とする大学での学び
 を融合させ、患者さんの求めるところにきちんと手が
 届くような治療院でありたいですね。

院長
成瀬 真一郎さん
 1997年度
 体育学部
 体育学科卒

松阪
成瀬鍼灸治療院



えごまの実をたっぷり使い、出格子に見立てたクッ
 キー「おいしい でごおし」(1本180円)は、あまりの
 人気に一時、生産中止になるほど。



【TEL】0577-34-1511
 【営業時間】10:00~17:00
 【定休日】水曜
 【所在地】岐阜県高山市上三之町92
 【アクセス】JR高山本線「高山」駅
 徒歩約12分



出格子が特長的な築約150年の町屋を活用し、18年前にグラ
 フィックデザイナーの父が開いたカフェを昨年、継ぎました。高山祭り
 でも屋台の担ぎ手が減っていますが、やはり若い世代として地
 元を盛り上げていきたい気持ちもありましたね。店の自慢は、
 地元食材を使ったオリジナルメニューでしょうか。心地よい
 空間とともに、父から受け継いだものを大切に守りながら、
 外国人観光客を意識したメニューづくりなど、少しず
 つ自分の色も出していけたらと思います。飛騨高山
 へお越しの際は、ぜひ足をお運びください。

オーナー
渡邊 拓斗さん
 2013年度
 現代社会学部
 現代社会学科卒

高山
喫茶去かつて



本ページにご登場いただける【卒業生のお店】を募集しています。
 「自分のお店を紹介したい」あるいは「卒業生のお店を知っている」という方、
 ぜひ中京大学校友会本部(052-835-7140)まで、ご連絡ください。

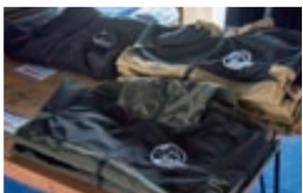


原点は母校、成功のキーワードは“真剣味”
卒業生のお店紹介



洋服をはじめ、バッグ
 や小物、財布なども
 幅広く展開。オー
 ターメイドにも対応し
 ています。

オンラインショップも展開
 しているので、ぜひチェッ
 クしてみてください。



【TEL】052-770-1134
 【営業時間】平日16:00~21:00 /
 土日祝14:00~20:00
 【定休日】木曜
 【所在地】愛知県名古屋市北区如意4-150
 【アクセス】名古屋市バス「如意小学校」
 バス停 徒歩約4分



dress passport 名古屋

10年前にアパレルブランドを立ち上げ、店舗を構えて5年が経ち
 ました。ブランド名には、「dress=オシャレな着こなし」へのパスポ
 ートになりたいという思いが込められています。フットサルをやっ
 った経験からユニフォームのデザイン販売からスタートし、現在は
 スポーツウェアとタウンユースアイテムの2本柱で展開して
 います。商品の企画、デザインから生地選びまで、すべて
 自分自身でプロデュース。好きなことを全力でやれ
 ているのも、大学時代からの友人やサポートしてく
 れる仲間のおかげ。感謝しかないですね。

オーナー、ディレクター
笹森 史朗さん
 2003年度
 体育学部
 体育科学科卒



こばやし接骨院 名古屋

たとえば高齢者の身体の痛みや緩和、中高年の疲労回復、ス
 ポーツ少年のケガの治療と、患者さんの層は幅広いですね。スポーツ
 生理学や解剖学など、大学時代に学んだすべてが大いに役立って
 います。また水泳部の松田丈志先輩の存在は大きく、世界最先端
 のトレーニング理論を学ぶことで、視野も広がりました。現在、
 OBとして中京高校水泳部のトレーナーもさせていただいて
 いますが、そうした知識や僕自身の技術を還元すること
 で後輩にも活躍して欲しいですし、地域の活力にな
 れたらと思っています。

院長
小林 克文さん
 2007年度
 体育学部
 体育学科卒



【TEL】052-353-1816
 【営業時間】9:00~12:00 /
 16:00~20:00
 【定休日】水・土曜午後 / 日曜・祝日
 【所在地】愛知県名古屋市市中川区
 露橋2-27-18
 【アクセス】JR東海道本線「尾頭橋」駅
 徒歩約7分



TOYOTA CAMPUS
21st Home Coming Day
豊田キャンパス
2018.11.3(SAT)



スポーツを身近に感じられる企画を多数開催
スポーツを身近に感じられる企画を多数開催
スポーツを身近に感じられる企画を多数開催

「ご家族と一緒に楽しんでもらえるように巨大迷路を設置するなど、子ども向けの企画も数多く用意しました」と実行委員の皆さん。

豊田
実行委員



「ご家族と一緒に楽しんでもらえるように巨大迷路を設置するなど、子ども向けの企画も数多く用意しました」と実行委員の皆さん。



NAGOYA CAMPUS
21st Home Coming Day
名古屋キャンパス
2018.11.3(SAT)



名古屋
実行委員



寺西 真さん(経営学部3年)を委員長に総勢144名で運営。「これまでとはひと味違った、今年の色を出したい」と一致団結しました。

懐かしいキャンパスで、あの頃の時の流れの中へ
懐かしいキャンパスで、あの頃の時の流れの中へ
懐かしいキャンパスで、あの頃の時の流れの中へ

懐かしいキャンパスで、あの頃の時の流れの中へ
懐かしいキャンパスで、あの頃の時の流れの中へ
懐かしいキャンパスで、あの頃の時の流れの中へ

参加した卒業生の声



写真右
西村 仁士さん
(1978年度 商学部商学科卒)

孫とも一緒に楽しめるうれしい一日です
孫とも一緒に楽しめるうれしい一日です
孫とも一緒に楽しめるうれしい一日です

参加した卒業生の声



写真中央
柴田(旧姓山本) 真弓さん
(1995年度 体育学部体育学科卒)

母校の変貌ぶりにいつも驚いています
母校の変貌ぶりにいつも驚いています
母校の変貌ぶりにいつも驚いています



写真左
水川 純二さん
(2005年度 情報科学部メディア科学科卒)

後輩の頑張る姿を見て思い出が蘇りました
後輩の頑張る姿を見て思い出が蘇りました
後輩の頑張る姿を見て思い出が蘇りました

今や学部、大学院を合わせて13万人を超える卒業生の皆様が、社会のさまざまな分野や場面で活躍されています。今年度は長年、その道一筋に誠心誠意、地道な努力を積み重ねてこられた3名の校友が叙勲の栄誉に輝きました。

旭日双光章受章
小竹 英雄さん
1963年度 商学部商学科卒



2018年春の叙勲にて、授与された勲章と勲記。受章者は配偶者同伴で皇居にて、天皇陛下に拝謁する栄誉も。



母校中京大学では受章を記念して小竹氏の特別講演会を開催。体操競技部OB・OGだけでなく、若い後輩たちも駆けつけ皆で祝福。

Profile

選手、監督、コーチなど、国民体育大会に通算52回出場。またモントリオール五輪でのコマネチ選手の活躍ぶりに、ジュニア育成の大切さを痛感。自治体に働きかけ、鯖江市に全国初の体操専用体育館を完成させるとともに、鯖江体操スクールを開設し、登美子夫人との二人三脚で選手育成に尽力。日本体操協会、福井県体操協会、福井県スポーツ協会の拠点に40年にわたり、体操界の発展を牽引してきた。

どんな信念を持ち、貫けるか。揺るぎない自分の原点は、母校にあり

大学四年間で得た指導者としての学び

もう四年前になりますが、妻の登美子（一九七四年度卒）が旭日単光章を頂戴しており、夫婦での受章は初とのこと、大変光栄に感じております。ご拝謁の折、天皇陛下からお祝いの言葉を賜り、また立派な方々と並ん

での受章に、今後の人生の責任と重みを感じ、これからも各方面で貢献できれば、と想いを新たにしたいところです。

私の人生は体操が全てであり、その原点は中京大学にあります。中学生の頃から体操を始め、高校三年生で出場した東京国体で惨敗。九年後の福井国体に向け、福井の体操のために何とかなしたい、指導者として専門知識を身

につけたいと、体操競技で全国トップレベルの中京大学へ入学しました。当時は、やがて金メダリストとなる中山彰規選手ら実力者揃いで、私自身、選手としての活躍はありませんでしたが、深井一三先生はじめ良き先輩方に恵まれ、コーチ学やマネジメント術など大学四年間での学びが、指導者としての人生に大きな影響を与えてくれました。

「体操のまち鯖江」を世界にアピールしながら
卒業後は鯖江市に戻って高校教師となり、指導者として福井体操界の競技力向上に心血を注ぎました。強化部長を務めた一九六八年の福井国体では、天皇杯を獲得。その後も数々の成果を上げることができましたが、昨年、五十年ぶりに巡ってきた福井国体でふたたび強化担当を務め、天皇皇后杯とともに、種別体操競技で福井に総合優勝をもたらすことができましたのは感慨深いことです。

また、ナショナルコーチを務めるなど、国際大会での経験から、鯖江で世界大会を開催することが夢になりました。当時は会場も宿泊施設も何も無いところからのスタートでしたが、動機善なり、と申しましょうか。「体操のまち鯖江」を世界にアピールしたいという純粋な想いが届き、一九九五年には、アジア初の世界体操選手権を鯖江市で開催できました。

叙勲もそうですが、頑張ってくれた選手や子どもたち、全国の仲間をはじめ多くの関係者の皆様との出会いを大切に、常に真剣味をもって努力してきた結果であったと思います。さて、中京大学は世界に誇れる素晴らしい大学です。学園関係者はじめ校友の皆様の活躍は、OBとして誇りです。全国の卒業生の皆様とともに、立派な学園創立一〇〇周年を迎えられるよう協力は惜しみません。

恩返しをしながら
水泳人生をますます豊かに

大学卒業後は鹿児島県内の小学校や高校などに勤務し、同時に、県の水泳連盟の一員として競技・競泳委員長や理事長、会長等を務めてきたことが認められ、叙勲という結果につながったのではないかと思います。受章候補になったと聞かされた時は、他人事のように感じておりましたが、決定の知らせには心底、驚きました。胸章をつけ、身を引き締めながら皇居を訪ね、ご拝謁の際には喜びと感激でいっぱいでした。

こうして名誉な勲章を頂戴し、身体が続く限りは、お世話になった県水泳連盟のために頑張っていきたいと思っております。現在、高齢者生涯水泳教室で週に二回、水泳指導を行っています。ですが、競技者としてマスターズ大会等にも出場し、日々、トレーニングも欠かさず楽しく過ごしています。こうして水泳を続けてこられたことを誇りに、今後も日本新記録を目指し、精進していきたいですね。

今や総合大学として大きく発展された中京大学ですが、水泳部の知名度も上がり、卒業生としては鼻が高いです。そしてそんな母校と、こうして心を通わせることができるのを大変嬉しく思っています。校友の皆様には、ぜひ中京大学の卒業生、あるいは在学生として胸を張り、大いに活躍していただきたいと思っております。

瑞宝双光章受章
出水 勝隆さん
1968年度 体育学部体育学科卒



叙勲の受章を記念して開催された祝賀会では、100名ほどの仲間が出水さんの祝福に駆けつけた。

Profile

高校1年で福島国体に初出場し、国体には通算9回出場。現在、名誉顧問という立場で、鹿児島県水泳連盟に協力。シニアを対象に水泳指導を行いながら、自身も積極的に大会に参加。2018年の「JSCA全国マスターズスイミングフェスティバル」では、50m背泳ぎで自身の持つ日本新記録を更新。さらなる記録更新に向けて挑戦中。

水泳競技というスポーツを広く、人々の活力に。自分自身の誇りに

ともに力を合わせ
喜びを分かち合った学生時代

私の出身地から水泳競技でオリンピック選手が誕生したこと、また地元先輩方が水泳部に入学したこと、さらに影響を受け、水泳を始めました。高校を卒業して名古屋の薬品会社に勤めましたが、水泳への想いが断ち切れ

ず、中京大学でもう一度、奮起してみたいとご縁をいただいたのが、もう半世紀以上も前のことです。

一年間のプランクもあつて、入学当初は練習についていくだけで精一杯ですが、同じ水泳仲間にも励まされ、ご指導いただいた鈴木重孝先生にも随分と助けていただきました。結局、四年間の学生時代に大した実績は残せ

ませんでした。卒業前のインカレで四〇〇メートルリレーのメンバーに選ばれ、六位になったことが今でも思い出です。どんな場面でも、仲間とともに力を合わせ一生懸命やる。そんな自分なりの「真剣味」を体得できたのではないかと思っています。また、母校で学んだ一つひとつが、その後の教員人生の支えとなりました。

結果がすべて、と評価される厳しいスポーツの世界だけでなく、社会というフィールドにおいて、自己と向き合い、どこまで志を高く持ち続けることができるか。その高邁な精神の裏側には、母校で培われた真剣味の教えがありました。

瑞宝双光章受章
稲山 浩司さん
1968年度 商学部商学科卒



Profile

巡査部長、警部、警視と昇任し、蟹江警察署長を最後に、2007年3月、愛知県警察を退職。その後、小牧自動車学校(校長、管理者)に2016年3月まで勤務。同年4月、中京大学総長理事長付参与となり、現在に至る。大学在学中は応援団に所属。しかしやむを得ない事情で応援団は解散に至り、今も復活を強く望んでいる。



授与式では、丁寧にねぎらいの言葉をかけられる陛下のお姿に感激もひとしおだった。

母校は人生の出発点であり、懸命に、前進し続けることのできた原動力

真剣味にみちびかれた人々のために生きるという選択

愛知県警察に三十八年間奉職し、危険をとまなう業務に、これまで長く、勤勉に従事してきたことが認められ、今回の受章につながりました。

平成最後の授与式では、皇居豊明殿にて、今上天皇より「国や社会のため、また人々のために尽くされてきたことを深く感謝しております」とお言葉をいただき大変感銘を受けました。

社会へ出たら商社へ入るか、教員になれたらと、教職課程のある中京大学に入学しましたが、在学中、「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」の精神で勉学に励みながら、いつしか「弱者の力になり、悪い者を懲らしめる」職業とは何かを考え、警察官を志すようになったことが思い出されます。

また学生時代、多くの素晴らしい友人に恵まれたことは、いちばんの誇り。彼らとは毎年、同級会を催し、学生時代の思い出話を花を咲かせています。

警察官として日夜奮闘している姿にエールを

一九六九年に巡査となり、七〇年安保闘争(東京)、成田空港開港に伴う三里塚闘争の警備では、我々の部隊に火炎瓶や石が投げ込まれました。

また二〇〇四年には蟹江警察署長となり、事件・事故等の総括指揮を執りながら、交通事故の恐ろしさを痛感。交通安全をはじめ、署員一丸となった取り組みの結果、二年連続で優秀警察

署として表彰され、皆で喜びあったことが鮮明に記憶に残っています。

警察の活動は、県民、市民の安全確保が主目的ですが、時として市民から激しく非難を受けることもあり、言葉では表現できない辛苦も味わいました。しかしそれを克服できたのは、大学時代に培った忍耐、助け合いの精神のおかげです。現在、愛知県警察だけでも九百名を超える卒業生が奮闘しています。ぜひ、そうした警察官の姿に心からの応援をお願いできればと思います。

元ギラヴァンツ北九州
山岸 範宏さん
2000年度 体育学部体育学科卒



【取材協力】JR九州ステーションホテル小倉 八くら

Profile

元日本代表・プロサッカー選手(ゴールキーパー)。中京大学で主将を務めた4年生の頃、サッカー部がインカレで初優勝。在学中の1999年にはユニバーシアードサッカー日本代表メンバーに選出。卒業後の2001年に浦和レッズに入団、翌年Jリーグデビューを果たす。2014年、モンテディオ山形(～2016年)、2017年にはギラヴァンツ北九州と活躍の場を移したが、2018年シーズン終了をもって現役生活にピリオドを打った。



いつもファンやサポーターの声援に笑顔で応え「ギンさん」の愛称で親しまれた。



2017年8月26日 FC琉球戦。約13,880人の観客が見守る中2-0と無失点で勝利を収めた。

今日、できることに全力で向かう。プロの世界にこそ通じる、真剣味の世界

不器用さから身についた
不断の努力がプロへの道に

大学時代、サッカー部の城山喜代次監督からは、技術的なことだけでなく、人間としてどうあるべきか、といったところからご指導いただきました。授業もサッカーも、文武両道を実践しなさいとの教えもありましたので、そこは自分でもできていたかと思えます。ただ、それ以上に、僕自身が万全じゃない状態でピッチに立ちたく

なかつたんですね。そもそも不器用な上に、親ゆずりの負けず嫌い。何事も繰り返し練習することで身につけていくタイプです。城山監督の「普段の生活がそのままピッチに出る」という言葉がストンと腑に落ちました。サッカーのために、その日、自分に何ができるか、ということに大学の頃から意識しながらやってきました。ごまかしのきかないプロの世界に道が

つながったように思います。

陽の当たらない時に
自分は一体、何をすべきか

ゴールキーパーの場合、正選手と控え選手、そのポジション争いは熾烈です。何万人ものサポーターに応援されるながら、試合に出られない葛藤やイライラもあります。けれど「陽が当たっていない時こそ、どういう努力を積み重ねたかが問われる」ことを浦和レッズ時代のコーチに気づかせてもらいました。煙たく思えたライバルも

(笑)、得難い存在だったと思います。今、十八年間の現役生活を終え、もつてきたんじゃないかという少しの悔しさと、自分なりの小さな達成感を噛みしめているところです。今後は指導者の道を探っていくことになると思いますが、まずは両親、多くを学ばせてくれた監督やコーチ、そして体調管理も含め、黙って僕を見守ってくれた妻に感謝の気持ちを伝えたいと思います。現役中は口にしたことなどありませんが(笑)これからです。

ね。

真剣勝負の場で、つかみ取った大きな自信や成功も、その出発点は学生時代にあり。そう感じられるのは、常に立ち止まることなく挑み続ける中京大学の姿、誇らしく思える母校の存在があればこそ、のようです。

タレント

ファイフイさん

1998年度 情報科学部情報科学科卒



Profile

2歳のとき、エジプト人大学教員の両親、姉妹と日本へ移住。情報化の時代に先がけて、コンピューターを学ぼうと中京大学へ入学。卒業時は就職氷河期。「この外見で英語が不得意だったので」と就職活動を3日で止めて渡米。2年弱をアメリカで過ごした。他に中国語も堪能。著書「おかしなことを「おかし」と言えない日本という社会へ」(祥伝社)、『日本人に知ってほしいイスラムのこと』(祥伝社)。一見のお母さんでもある。



論破⇨相手を侮辱することではなく、敬意を持つ。そこは大切にしているところです。

これまで「ファイフイ」として活動してきましたが、出まわされていない部分はまだありますね。今後、どんな引き出しを開けていくことになるのか。私自身、楽しみにしています。

努力家というより、子どもの頃から「自分のできること」「自分にしかできないもの」を選んでやる主義でしたし、この先も少し得意な分野で強みを発揮していけたらと思います。

さて私自身、バラエティ番組で「ハーバードや東大出身者と並び、「中京大学出身」と胸を張ってきました。このところ東京での知名度も上がり、多くの卒業生の皆さんが大学の名を背負って、活動されていることに誇らしさを感じています。今後、母校を目指す学生がさらに増えるよう、卒業生の皆さんと一緒に私も頑張りたいですね。

相手を罵ることは論破とは言わない。礼儀が大事、中京っぽいかも(笑)

視聴者に求められたのは

人との違いであり、分かりやすさ

幼い頃、机の上の教科書は何日も同じページが開きっぱなし。そんな勉強嫌いな子どもでしたが、高校一年になるまで、日記は一日も欠かさず書いていましたね。それが思春期になって、ポエムになり、短編小説やコラムになり。今はTwitterやブログに書いています。が、「万人に分かりやすい」とよく言われます。そもそも難しい言葉は知り

ませんので(笑)、ほとほとの語彙力がちよど良かったみたい。そうした分かりやすさがメリットになると気づいたのは、テレビに出るようになってからですね。見た目はアラブ人、でも名古屋弁を話して面白い、と起用されるような流れもありましたが、専門家が社会問題を難しく語るより、たまたま私の発してきた言葉のほうが幅広い層や世代の方に伝わりやすかったようです。今ここにきて自分の想いのままに本も出せるようになりました。

卒業生として、母校の名を背負っていくからこそ

テレビでは言いたい放題しゃべっていますが(笑)謝罪する事態に至っていないのは、礼儀正しい言葉を使っているからでしょうね。人に対して意見を言う時、これはディベートの基本だと思っていますが、「意見に対する意見」をちゃんと返す。その道のプロでもつい興奮してしまつて、歯止めが効かなくなる方は多いんです。

中京大学資格講座(宅地建物取引士)講師

石川 貴志さん

2000年度 商学部商学科卒



Profile

大学卒業後、アルバイトをしながら中京大学の資格講座を受け、資格を取得。初めて宅建講座を受け持った三重中京大学では、いきなり「約40人中11人合格」という快挙を成し遂げた。受講生からの質問には「24時間体制」で個別に対応し、この半年間で返信したメールは約8,000件。きめ細やかなフォローとともに、「結果を出せ」「世の中はすべて結果」を口ぐせのように繰り返し、学生を全力でサポートしている。

自分が受講生だったら、という目線で、この時期、どんなタイミングで、どのような情報や言葉がけをして欲しいか。そこは前年の反省を踏まえ、綿密に練り上げて臨むようにしています。

日々、学生一人ひとりに目を配る苦労は絶えませんが、試験本番を終えて、講座の最後に行っている採点会では、学生たちの喜びが一気に爆発。その瞬間に立ち会えるのは、僕も最高に楽しいです。この日のためには、どんなに嫌われようが、厳しく指導しながら全力でサポートするつもりです。

最終目標は全員合格。やはりそこへたどり着かないと僕自身、満足できませんし、小さな成功体験でも、これをきっかけに、チャレンジな生き方に変わっていく学生を沢山見たいので、いつか実現したいと思っています。

講座を通して、中京大学で良かった、と学生たちが思えるように

卒業後も学びのチャンスを与えてくれた母校に感謝

学生時代はよく働き、よく遊ぶ、の繰り返し。せっかく稼いだバイト代も右から左へ消えていきました。そうした反省から、学生にはバイトばかりしても無意味だと忠告しますが、僕の不幸話は皆喜んで聴いてくれます(笑)。四年生になった頃、中京大学で資格講座が始まり、行政書士講座を受講しました。当時は講座さえ受けられ

ば行政書士になれるだろうという甘い考えで、就職活動もせず、結果、試験には落ち、仕事もお金もない。そんな僕が、講座のお手伝いを条件に、受講させていただけることになり、一年目に宅建(当時「宅地建物取引主任者」)、翌年、行政書士に合格。その後、副担当のような形で経験を積み、三重中京大学(二〇一三年閉学)で宅建講師を務めさせていただくようになったのが第一歩です。ですから母校には足を向けて寝られませんね(笑)。

合格率一〇〇パーセントが夢じゃなくなるその日まで

現在、名古屋キャンパスでは宅建講座を二クラス(三〇〇〜四〇〇名)受け持っています。毎年、全国一〇万人が挑戦する国家資格ですが、合格率は約十五パーセント。しかし中京大学では、受講生の八〇パーセント前後が突破していきます。正直、僕の教え方が特別に上手いわけがなく、できない人の気持ちはよく分かりますので(笑)。



採点会でのこの笑顔こそ、半年間、ひたすら頑張ってきたごほうび。この日ばかりは、石川先生も満面の笑みです。

建学の精神は、文化芸術の道を究めようとする校友の支えとなり、美の表現者としての原動力にもなっています。

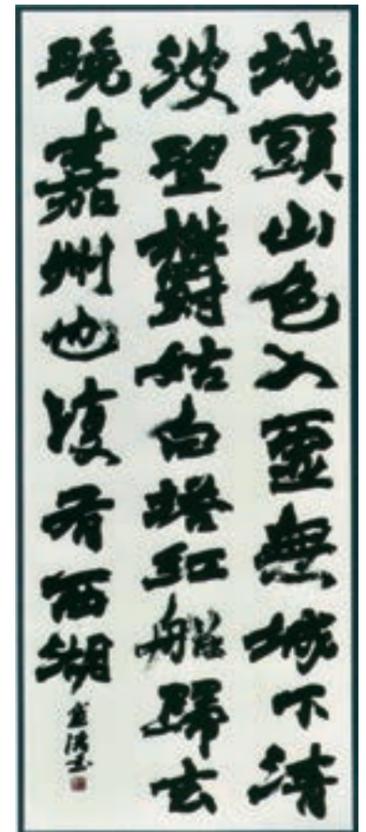
日展(書)「特選」受賞
梶山 重三(号・盛涛)さん
 1978年度 文学部国文学科卒



「改組 新 第5回日展」で特選に輝いた作品。自然と一体化した境地に生まれる余韻を貴ぶ、王阮亭(王士禎:清の時代の詩人)の詩を風格ある作品に仕上げた。「書の規範である文字中心の厳正さ」「余白美のある構成力の見事さ」が高い評価に。

Profile

旧中京中学、中京高校、中京大学の出身。現在、母校の国語教諭として、週に12時間、教壇に立つ。日展には大学生の頃からチャレンジし、平成2年、同じ王阮亭の詩で初入選を果たした。一昨年にはそれまで務めてきた教頭職から退き、書道にうち込む生活を選択。学園関係者の日展特選受賞は6人目であり、「二度目の受賞をめざして精進したい」と意欲を見せる。



いくつもの、良き手本に導かれ、書とともに、母校とともに生きる幸せ

樽本英信先生のひと声に
 はじまった書の道

今回の日展では、書の部門に出品された八五〇点以上のうち、入選は約一〇〇〇点。特選はさらにその中から絞り込まれた一〇作品だけに与えられるものですので、通知をいただいた当初は驚くばかりでした。東京で受賞式

を終え、国立新美術館で行われる展覧会のための陳列作業を進めながら、ようやく「大変な賞をいただきました」と実感をごみ上げてきましたね。

私が小学生の頃、習字教室へ通うようになって始めた書道ですが、どっぷり浸かるようになったのは、樽本英信(号・樹邨、現中京大学名誉教授)先生とのご縁によるものです。すでに中

京高校、中京大学と進学していた兄、実夫(号・夏舟、一九七一年度卒)が、「弟を中京中学(旧)へ入れたらどうだ」と先生にお声をかけていただいたのがきっかけでした。当時、中京といえ

ば野球。私も野球少年でしたが到底追いつけるようなレベルではなく、ならば樽本先生の下で書の道を追いかけてみようという選択だったと思います。

— 2018年度 —
第2回

名刺交歓会

東京
 会場

名刺交歓会とは

昨年、関東地区在住の卒業生を対象に開催した、第一回名刺交歓会「東京会場」は、大変ご好評いただきました。そこで二〇一八年九月十五日(土)、ふたたび東京都港区TKPガーデンシティ品川を会場に、二回目となる名刺交歓会を開催。異業種間ビジネス交流会をサブテーマに、OB・OGが集い、名刺を交わし合いながら、新たな人脈づくりやビジネスチャンス拡大にご活用いただきました。たとえ初対面でも、学部や学科、世代が違っても、すぐに打ち解け合えるのは、卒業生の絆があればこそいえるでしょう。



梅村清英理事長



安村仁志学長



加藤隆司東京都支部長

校友としての絆を深めながら

第二回東京会場での名刺交歓会には、百二十名の卒業生が集結。「卒業生との交流に専念したい」といったリクエストもあつて、名刺交歓会のためのシンプルな構成となりました。

まずは種田行男校友会副会長によるご挨拶から幕が開きます。「一九五八年に創立された同窓会ですが、今や十三万名を超える大所帯となりました。二〇一九年度より、『同窓会』から『校友会』へと名称変更し、今後は卒業生同士の交流を軸に、在学生や関連企業の方々とも結びつきを強めながら、母校のさらなる発展に寄与したい」と、校

友の結束を呼びかけられました。続いて、ご来賓として梅村清英理事長が、「登壇。学園創立二〇〇周年に向けての歩みと、中京大学、中京高校の二校体制となつた学園運営についても触れ、「より地域に根ざし、よりスピーディーな対応を図りながら、着実に歩んでいきたい。また今年には平昌五輪、ジャカルタアジア大会で中京アスリートが活躍し、東京五輪へのいい流れもできた。ぜひともご支援を賜りたい」とご挨拶。

また加藤隆司東京都支部長は、転勤者の多い都市部での会員確保の難しさを語りながら、「どの地区へ転勤になつても継続して会員となつていただければ、大学との連携を深めながら、面倒見のいい卒業生の集団を目指し

ていきたい」と話されました。関東地区の卒業生は約三千名。それぞれが実社会での学びを持ち寄り、啓発し合えば、自分をさらに高めている学びの場としても活用できそうです。

新たな出会い、友との再会こそ原動力

さて、会の冒頭では、「学園史の制作」「記念寄付金事業」と、一〇〇周年記念事業への取り組みも紹介されました。詳しくは53頁参照。記念すべき大きな節目を迎える喜びを、より多くの校友と分かち合いたいものです。乾杯のご発声で登壇されたのは、安村仁志学長。二〇一八年度の中京大学志願者数が



名刺交歓会に参加して



ビジネスチャンスが 広がる可能性に期待

MCC
トランスポート・シンガポール
PTE.LTD.日本支社

大藪 梨鈴さん

2008年度
国際英語学部
国際英語学科卒

大学を卒業してすぐに上京しましたので、こうした機会を与えていただけて有難いですね。同級生だけなら連絡を取り合い、集まることもできますが、世代を超え、こうした場で情報交換できるチャンスはなかなかありません。私自身は海運会社に勤めており、今回、ビジネスに直結するようなご担当者はいらっしゃいませんでしたが、今後、関係部署に異動される可能性もあるでしょうし、ここで人脈づくりが生きてくることと期待しています。じつは在学中、キャリアアセンダーで学生アドバイザーを務めたご縁で、学生さんとの接点もいただいています。人材の傾向を把握する良い機会にもなっており、卒業してもなお、ビジネスチャンスをいただけた母校に感謝です。



四万人を超えたことが報告され、「十三万人の卒業生の方が築いてこられた礎を大切にしながら、良い学生、良い教育を使命に一所懸命努力していきたい」と乾杯のグラスを高々と掲げられました。また駐日アフガニスタン大使館特命全権大使のバシールモハバット大使をはじめ、衆議院議員の神田憲次さん、音楽家の三浦和人さん、スビードスケート選手として冬季五輪三大大会出場の大迫河原郁恵さん、フリーライタースライスキーモーグル元日本代表の伊藤みきさん、フリーアナウンサーの小坂知里さんと、

各方面で活躍されている卒業生をご紹介。多彩な顔ぶれに参加者のボルテージも上がります。会場内は業界別に席が設けられており、乾杯を合図に、皆さん、お目当てのテーブルへ移動。また各自、業界ごとに色分けされた名札を着用している安心感からか、躊躇なく声を掛けられている様子が見られます。その一人、安井盛泰さん（一九八八年度体育学科卒）はリゾートホテルのスパ施設の支配人。「幅広い視野で話せる貴重な機会。昨年、この名刺交歓会を知り合い、一年ぶりに再会した同窓と、お互いの頑張りを確認できる場」にもなっているそうです。

同窓の温もりは 世代や学部を超えて

税理士の丸山木綿子さん（一九九八年度経営学科卒）は、東京に転勤されたばかり。「名古屋の賀詞交歓会には何度か参加していましたが、東京でも普段、接点のない人となりがりを持ってチャンスだと思つて」ご参加。大手金融機関で新商品・事業開発に携わる大江洋治郎さん（二〇〇九年度経済学科卒）も、「仕事以外の人間関係を自分だけで広げていくのは難し



中京コミュニティの 形成のためにも ぜひ継続開催を

新日鉄住金株式会社
小林 俊さん

2009年度
経営学部
経営学科卒

第一回の東京会場で、とても有意義に過ごせましたので、東京在住の卒業生にも声を掛けて参加しました。前回より人数が減り、少し寂しい印象もありましたが、一方で、若い世代の姿が目立ち、多くの方と新たな交流を持つことができました。関東圏でのコミュニティづくりには貴重な場ですので、ぜひ今後も継続していただきたいですね。仕事面については、経済動向やマーケットの最新情報など、意見交換もさせていただき理解も深まりました。また中京大学を卒業した先輩後輩が関東で頑張っている様子も分かり、自分自身のモチベーション向上にもなつたと思います。母校の発展や後輩のため、自分自身が貢献できるようなことがあれば、いつでも協力したいと思っています。



田島直人オーク

会場の一画では、ベルリン五輪の金メダリスト・故田島直人教授ゆかりのオーク（ナラの苗木）の保存活動を、大津寄昇さん（一九七一年度体育学科卒）がご紹介。

いものですが、今日は同窓という温かい距離感で積極的に交流できました」と大収穫の様子です。やがて開始から約二時間。寺尾莊平校友会本部長のリードで、参加者全員で学歌を斉唱。大きな円陣が広がり、卒業生の歌声が場内に響き渡ります。また恒例のエルには片岡武司参与、森慶之参与が登場。「型の片岡、声の森」との宣言通り、お二人の力強いパフォーマンスに会場が沸き立ちました。「こうした同窓の集まりを今後、一〇〇周年に向けた力にしていきたい」と森田大延校友会副会長が閉会の辞を飾り、盛況のうちに幕を閉じました。



母校の温もりと 校友の存在が 大きな励みに

株式会社
テレビ朝日ミュージック
鈴木 桃奈さん

2014年度
文学部
言語表現学科卒

卒業後、大学行事に関しては敷居が高いイメージもあって、母校との接点はほとんどありませんでしたが、今回はサークルの先輩に誘われて初参加。最初はとても緊張していましたが、温かく話の輪に迎えていただいて、いろいろな方をご紹介いただくうち気持ちもほぐれ、楽しく参加させていただきました。東京で働いている学生時代の友人はほとんどなく、仕事で築いた交友関係しかありませんでしたが、この機会をいただいて、年齢の近い方や人生の大先輩ともつながることができました。また、同世代の卒業生が頑張っていることを、この東京で実感できたことは大きな収穫だったと思います。離れていても、四年間過ごした母校を温かい気持ちとともに思い出すことができました。

第3回「名刺交歓会“東京会場”」開催のご案内

日程 2019年9月28日(土)

会場 TKPガーデンシティ品川(京急EXイン品川駅前内)

時間等詳細につきましては7月下旬頃にホームページにてご案内いたします。

2018年度 名刺交歓会参加者 プロフィール

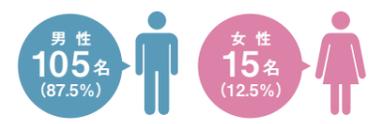
第2回目を迎えた東京会場ですが、参加者120名のうち、関東ブロックの在住者が8割近くを占めました。また昨年度、愛知、岐阜、三重県から33名が駆けつけましたが、今回はその半数近い18名となっています。

■初参加率



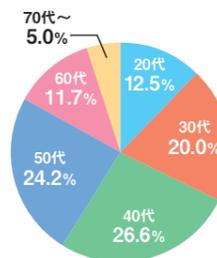
初めて参加された方は45名、全体の4割弱となりました。逆に複数回の参加者は、昨年度(42.5%)と逆転して6割を超えています。つまり継続して参加される人数が増えており、名刺交歓会の定着化も期待できそうです。

■男女比



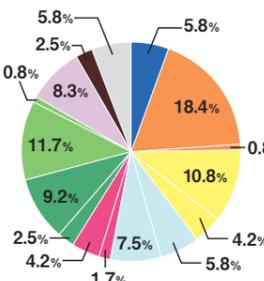
昨年度の男女比は86.7%対13.3%。若干、女性の参加率が下がる結果となりました。女性の活躍が目覚ましい時代、今後さらに校友会への女性の参加を促したいところです。

■年代分布



昨年度と同様、いちばんのボリュームゾーンは40代。20代、30代を合わせると全体の59.1%を占めますが、昨年度(67.4%)よりも若い世代の参加が減っているようです。

■業界分布



A	農業・林業	0.0%	K	不動産業、物品賃貸業	1.7%
B	漁業	0.0%	L	学術研究、専門・技術サービス業	4.2%
C	鉱業、採石業、砂利採取業	0.0%	M	宿泊業、飲食サービス業	2.5%
D	建設業	5.8%	N	生活関連サービス業、娯楽業	9.2%
E	製造業	18.4%	O	教育・学習支援業	11.7%
F	電気・ガス・熱供給・水道業	0.8%	P	医療、福祉	0.8%
G	情報通信業・出版業	10.8%	Q	複合サービス業	0.0%
H	運輸業、郵便業	4.2%	R	其他サービス業	8.3%
I	卸売業、小売業	5.8%	S	公務	2.5%
J	金融業、保険業	7.5%	T	其他	5.8%

業界別では、製造業がもっとも多く、次いで教育・学習支援業、情報通信業・出版業の順になっています。その他はまんべんなく分布していますが、東京会場という土地柄か、第一次産業の従事者は皆無でした。

新春賀詞交歓会

新春賀詞交歓会とは

名刺交歓会「東京会場」と同様、ビジネスの人脈づくりや異業種間交流を目的に開催する「新春賀詞交歓会」。初対面でも気軽にコミュニケーションを取りやすいよう、業界別に席を設け、さらに卒業年度や出身学科、勤務先などを明記したネームプレートを着用。業界やキャリア、世代など、さまざまな違いを越えてコミュニケーションを取りやすい工夫がされています。東京会場とともに、年に二度、母校の絆を活かし、仕事や日常を充実させる絶好の機会として、ぜひ積極的にご参加ください。



森谷敏夫校友会長



梅村清英理事長



安村仁志学長

変化する時代を
しなやかに、したたかに

二〇一九年一月二十六日(土)、ヒルトン名古屋にて「第十五回新春賀詞交歓会」が開催されました。

これまで第一部を講演会とする二部形式で開催してきた新春賀詞交歓会ですが、「東京会場」と合わせ、今回は名刺交歓会のみで構成。それでも三百十八名、スタッフも含めると総勢四百名を超える校友で賑わいました。

雪のちらつく空模様ながら出足は好調。受付開始時刻から一〇分ほどでロビーには人が溢れ、早くも名刺を交わす姿があちこちで見られました。まずは冒頭、叙勲の受章者三

名(本紙「活躍する卒業生」に掲載)が紹介され、ご来場の稲山浩司さん(瑞光双光章受章、一九六八年度商学部商学科卒)に大きな拍手が送られました。

そして十七時半きっかりに、森谷敏夫校友会長がご登壇。「五月には元号も変わり、新しい時代の始まりとともに大学もどんどん変化します。ITの進化で、たとえば世界のどの大学の講義も、自由に受けられる時代になつていくでしょう。我々も同じです。過去の延長線上に未来がないように、絶えず新しい動きに対応できる姿勢が大切です。今日は校友の絆を深め、ぜひ柔軟に、したたかに、ともに新しい時代を力強く歩んでいきましょう」と鼓舞されました。

それぞれのスタイルで
広がる校友の輪

乾杯のご発声をいただいたのは、次期学長に再任されたばかりの安村仁志学長。「一月は睦月。今日は仲睦まじく、校友同士の交流を深めていただきたい。また中京大学の発展は、建学の精神を発揮され、中京大学のブランド力を築いてくださった皆様のおかげです。そのブランド力を維持し、今後も学生を主人公としながら教育、研究の中京大学にもしていきたい」と抱負を力強く語っていただきました。

グラスを掲げ、「乾杯!」のかけ声を合図に、いよいよ交歓会のスタートです。まずは腹ごしら

えと、ご馳走に人だかりができると思いきや、会場のいたるところで「挨拶が始まりました。初々しい雰囲気印象的だったのは、社会人一年生の三輪マオさん(二〇一七年度国際英語学部国際英語学科卒)。案内を見たお母様に勧められ、初めて参加されたそうです。「業界別にテーブルが分かれていて情報交換しやすかったです。部署が違っていると、同じ社内でも話す機会はありませんし、今日は仕事の違いを知るいい機会になりました。」

また、「もともとこうした集まりは苦手だった」とおっしゃるのは三浦正俊さん(一九八七年)。初々しい雰囲気印象的だったのは、社会人一年生の三輪マオさん(二〇一七年度国際英語学部国際英語学科卒)。案内を見たお母様に勧められ、初めて参加されたそうです。「業界別にテーブルが分かれていて情報交換しやすかったです。部署が違っていると、同じ社内でも話す機会はありませんし、今日は仕事の違いを知るいい機会になりました。」

同窓会から校友会へ
新たな歴史をつないで

会の途中、学園創立二〇〇周年記念寄付金事業について、推進部曾根直樹部長より、「これまで二億七〇〇〇万円が寄せられた」との報告があり、会場が活気づく場面も。二〇二三年には一〇億円達成を目指そうと、協力が呼びかけられました。開始から約二時間、寺尾莊平校友会本部長による学歌斉唱に合わせて、片岡武司参与からエールが送られます。「この春同



窓会は、校友会という名称に生まれ変わります。新しい歴史をつくり、活動の幅をさらに広げようではありませんか」との言葉に歓声が沸き起りました。

また梅村清英理事長は、「二〇一八年度より大学、高校と二校体制となり、新たな学園運営も始まったところです。今秋にはスポーツミュージアムも完成予定で、皆様に豊田キャンパスへ足を運んでいただき、本学のスポーツの歴史を肌で感じてもらったきたい」と話され、四年後に迫った二〇〇周年に向けて「精力的に取り組みたい」と熱く語られました。

最後に明光宜副会長は、「より良い大学にしたい、という皆様の母校への想いに触れ、日々感謝しています。OBOGの絆のもと、今後ますますのご活躍を祈念して」と閉会の辞を結び、盛会裏に終わることができました。

2018年度 新春賀詞交歓会 参加者プロフィール

今回の参加者318名のうち、97%以上が東海三県在住者でした。それ以外の都道府県では、静岡が5名、大阪、滋賀、長野が各1名、名刺交歓会を行った東京都からの参加もありました。

■初参加率



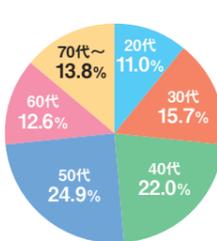
東京会場では37.5%が初参加。それと比べると、やや低い数字になっています。定着化している一方、参加経験のない方には敷居が高く感じられるのかもしれませんが。

■男女比



女性の参加者は全体の15.1%。東京会場の数字(12.5%)と比較すると、やや多いものの、男性の5分の1以下という結果に。

■年代分布



20~40代が占める割合は、59.1%だった東京会場に対し、賀詞交歓会では48.7%。50代以上の卒業生が参加者の半数以上となっています。

■業界分布



これからの「新春賀詞交歓会」とは?

学生を含めた「校友」へネットワークを拡大し、新たな組織として出発することとなった中京大校友会。その第一歩として、新春賀詞交歓会に3名の中京大生が「学生スタッフ」として参加しました。今後、こういったイベントであるべきかなど、話し合っていました。

Report

若い世代や女性もより参加しやすい会へ

(以下、敬称略)

樋口 人生初の賀詞交歓会でしたが、先輩方の業種の幅広さにまず驚きましたね。とくにビジネススーツの方もいれば奇抜な髪型やラフな格好の方もいて、同じ社会人でもこれほど違うのかと、視覚的に実感できました。

岩田 僕は高校生の頃、たまたまお世話になった方と再会。まさか先輩後輩だったとは!?とお互いビックリでした。そんなご縁もありましたし、皆さん、熱く語ってくださって、中京大学を軸にしたつながりや母校に対する誇りのようなものを感じました。

本多 私は、女性の参加者が少ないこともあって、あまりお話ができませんでした。先輩方がどんな話をされているのかなと、聞き耳をたてるぐらいで(笑)。

樋口 名刺を100枚用意し、「ビジネスチャンスを広げたい」と参加されたゼミの先輩と会いましたが、ビジネスライクなムードは会場のどこにも感じられませんでした。中京の絆をもとに、共通

の話題もあれば、フラットな関係の中で交流できる良さを感じました。



法学部
法律学科4年
岩田 庄平さん

岩田 ただ女性もそうですが、若い卒業生の参加が少なかったようにも思います。エレベーターの前で案内係をしていた時、「若い人はいますか?」と聞かれて…。どうも会場の様子を誰かに電話で伝えているようでしたが、その方たちにはどこか入りづらい雰囲気があったのかもしれない。

本多 結局、社会経験を積まれた方は人脈づくりとか、賀詞交歓会に参加される目的がそれぞれ明確にあると思いますが、若い世代には一体、何をやる場なのかが分かりにくいように思います。

樋口 それをわかりやすく教えるガイドダンスか何かがあれば、参加しやすくなるかもしれませんね。

一体感を持ち、校友が学びあえる場となれるように

樋口 会場で、参加者の名札を見ていると、自営業の方だったり、取締役や社長、企業のトップの方も多くて勇気づけられました。就職活動の時は「どんな会社へ入りたいか」「どんな仕事がしたいか」については考えましたが、「社会人として、どう生きるか」については想像もしていませんでした。そこはぜひ、上昇志向の強い先輩方に聞いてみたいところです。

本多 女性の場合は、社会で活躍したい、でも結婚したら、家庭や育児とどう両立できるのかなど、男

性より悩みはきっと切実です。だからこそ、こうした賀詞交歓会に女性の参加者が増えてくれたらいいなと強く感じましたね。

岩田 もしかすると先輩方がさまざまな立場からキャリアを語ってくれる場

であったとしたら、それを聞いてみたいと思う若い世代は少なくないかも?一方で、先輩方は若い世代がどんな考えを持っているかを知ることのできる機会になるでしょうし、お互いにとってメリットのある場にしていくことが大切かもしれません。

本多 ただ在学中は他の学部とさえ接点がなかったのに、「さあ卒業しましたから校友同士、仲良くしましょう」と、いきなり言われても戸惑ってしまうんじゃないかな。

樋口 たとえば一体感を持たせるような、エンタメ性があるのもいいと思うんですね。学歌斉唱だけでなく、母校の歴史をビデオで紹介したり、ビンゴゲームをやってもいいと思います。

岩田 もう一つ、校友会がどんな有意義な取り組みを行っているか、もっと情報発信していくことで結束力も強まる気がします。



総合政策学部
総合政策学科4年
樋口 礼人さん



心理学部
心理学科4年
本多 史乃さん

新春賀詞交歓会に参加して

経営者として 学びの場であり 研鑽の場

株式会社伊藤建設
代表取締役
伊藤 憲さん
2006年度
体育学部
体育科学科卒



独立を志し、会社に勤めながらでも顔を広げておこうと、名刺を作って動き始めたのが七年前のこと。初めて参加した名刺交換会が賀詞交歓会です。以来、毎年参加しており、知り合いも増え、プライベートを含めて近況を報告したり、新たな出会いもあって、楽しい時間を過ごしています。おかげさまで三年前に独立、今年一月には法人化しました。先輩経営者の方々からどうやって業績を伸ばしているかなど、いろいろとお話をうかがって勉強させてもらっています。最近では若手経営者の方とも話す機会も多くなり、いい刺激になっています。

新鮮な出会いと 心温まる交流を 楽しみながら

総合警備保障株式会社
岡 義恭仁さん
2002年度
法学部
法律学科卒



昨年までは東京勤務でしたので、前回は東京会場に初めて参加。その後、転勤で愛知に戻ったこともあり、今回は卒業生の弟(有澤智恭仁、二〇〇七年度卒)に誘われました。さまざまな年代、職種の方との交流は新鮮でしたし、共通の知人がいる偶然があったりと、楽しい会でした。人見知りの性格ゆえ、参加を迷う気持ちもありましたが、仕事上の顧客の方も何人かいらつしゃいましたし、温かな雰囲気の中で先輩方や若い方との交流を持つことができ、この縁を大切にしたいと思いましたが、ぜひ次の機会にも参加させていたいただきたいと思っています。

自分の成長を 報告することを 次の目標に

映像クリエイター
(FINDFLaG)
角野 杏早比さん
2013年度
情報理工学部
情報システム工学科卒



二度目の参加です。昨年はあまり交流できませんでしたので、今回はより多くの方と交流したいと参加しました。個人で仕事をしていますので、普段会うことのできない多くの経営者の方とつながりを持つことができ、私の映像制作にも興味を持ってくださる方も大勢、出会うことができました。またこの賀詞交歓会で再会した皆さんに、自分の成長を報告することが一つの目標にもなっています。卒業してから、もう大学と関わることはないと思いましたが、素敵なご縁をいただきました。ありがとうございます。

校友のつながりに 母校への 思い入れもより深く

明治安田生命保険相互会社
久田 民子さん
2000年度
文学部
心理学科卒



賀詞交歓会には毎年参加しており、今年で七回目。新たな人脈が作りたいたと参加したのが始まりですが、今では顔なじみの方も増え、ご挨拶をしていたらあつという間に時間が過ぎてしまいました。仕事上のお付き合いが始まった方も数名いらつしゃいます。またビジネス目的だけではなく、異業種の方とこれほど短時間で交流できる機会は貴重だと思っています。大学への思い入れも変わりましたし、中京大MOT会という卒業生のグループにも参加するようになりました。母校を通じて、こうしたいい出逢いがあることに感謝しています。

伝統のトリコロールカラーを、ご一緒に

新春賀詞交歓会当日、会場内では、中京大学オリジナルグッズとして「ピンバッチ」(1,000円)と「ネクタイ」(2,000円)の販売も行われました。いずれも母校のシンボルカラーであるトリコロールカラーをベースにした、シンプルで洗練されたデザイン。懐かしさと母校愛からか、なかなかの売れ行きでした。皆様もご一緒にいかがでしょう。



会長



森谷 敏夫

1972年度 体育学部
京都市

役員紹介

会長・副会長・顧問

1958(昭和33)年、「会員相互の親睦と中京大学の発展に寄与すること」を目的に
発足した中京大学校友会。(2019年4月～名称変更)

当時は商学部のみ、第1期卒業生が巣立った翌年度のことでした。

それから60年。都道府県ごとに支部が立ち上がり、学校部会や学部校友会、
さらには海外支部と、現在では全83支部(会・部会)、卒業生約13万人という大きな組織に発展しています。

副会長



竹尾 悟
1969年度 文学部
小牧市



和田 政彦
1969年度 法学部
松阪市



相羽 由光
1972年度 商学部
1974年度 商学研究科
愛知県



鈴木 揚一
1977年度 体育学部
1982年度 体育学研究科
豊田市



北本 暢
1981年度 体育学部
名古屋市



高橋 繁浩
1983年度 体育学部
1986年度 体育学研究科
みよし市



種田 行男
1983年度 体育学研究科
常滑市



瀧 剛志
1993年度 情報科学科
1998年度 情報科学研究科
みよし市



平澤 誠
1993年度 経済学部
1998年度 経済学研究科
名古屋市



寺尾 悟
1997年度 社会学部
岡崎市



森田 大延
1997年度 経営学部
名古屋市



明翫 光宜
2001年度 心理学部
2003年度 心理学研究科
名古屋市

顧問



今井 宏司
1961年度 体育学部
岡崎市



土方 清
1968年度 商学部
桑名市



川岸 信一
1965年度 体育学部
尾張旭市

愛知県支部長

名古屋支部長



安江 明康
1978年度 体育学部
春日井市 0568-85-2584

尾張支部長



石黒 可妻
1983年度 体育学部
江南市 0587-56-1884

知多支部長



宮下 幸吉
1981年度 体育学部
常滑市 090-7854-6659

東三河支部長



横地 勝
1991年度 体育学部
豊橋市 0532-62-6433

西三河支部長



岡田 英樹
1984年度 体育学部
豊田市 0565-32-3838



※ご住所・ご連絡先:中京大学校友会本部までご連絡ください。

各支部からのたより

※2019年度より「校友会」への名称変更をうけ、文中においても「校友会」で表記してあります。

全国の各都道府県支部より、2018年度の活動報告や支部会員の近況、今後、開催予定の行事の紹介など、最新のトピックスが寄せられました。これまで校友会活動に参加された経験のない方、あるいは転勤や転居など、新天地でスタートを迎えられた方など、校友のネットワークをご活用いただきますよう、どうぞお気軽に、お住まいの地域の県支部長までご連絡ください。

京都府 新支部長

広げよう京都の絆

野々口 直良 1973年度 体育学部 亀岡市 0771-23-0324

平素より京都府校友会活動にご理解ご協力を賜り、有難く御礼申し上げます。

これまで当支部の副支部長を務めて参りましたが、木村義二前支部長より大役を引き継ぎました。今後も“会員相互”の親睦を図り、前支部長が掲げられたテーマ「広げよう京都の絆」のもと、会員の皆様とともに、母校および校友会の発展に寄与できる校友会運営を目指して参ります。より一層のお力添えを頂きますよう宜しくお願い致します。

さて梅村学園は、あと4年で大きな節目となる創立100周年を迎えます。「母校の発展に貢献する」校友会

の役割は益々、重要になっていると言えます。

大学は「研究」「教育」、そして「人的交流」の三本の足に拠って立てば、今後も盤石な存在になると思われれます。校友会とはそれを実践的に教育する取り組みであり、年代を超えて助け合うことの大切さを体験させるものです。今こそ母校の発展に貢献する校友会の役割を果たすべく、京都支部が校友の親睦をより深め、発展させていくことが母校の強力な支援につながると確信しています。

どうか支部の運営にご協力をいただき、校友の皆様のお力添えをお願い申し上げます。



広島県 新支部長

新たな絆づくり

高畑 伸穂 1979年度 体育学部 広島市 082-848-6572

市川昭彦前支部長の後任として、2018年度より広島県支部長を務めさせていただくことになりました。その責務の重さに身の引き締まる想いですが、会員の皆様のお力添えを賜りながら、精一杯、務めさせていただく所存です。

当支部は、会員数1,143名(住所判明者)に及ぶ伝統ある広島県支部校友会となりました。この機に、これからの本支部をより一層、組織的な取り組みとして発展させることを目指し、2015年度より組織を再編、役員を一新して現在に至っています。

その取り組みの中から体育学部卒業生による「教育

関係者の集い」も開催されるなど、新たなネットワーク化も図られるようになりました。

今後、そのつながりの輪をさらに広げていくためにも、多くの宛先不明者へのアプローチや、広島県支部への参画意識を高める支部づくりに努めたいと思います。

今後も引き続き、母校である中京大学のさらなる充実・発展に寄与できるよう、広島県支部を盛り上げていきたいと考えています。どうぞ皆様方のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



高知県 新支部長

「我以外皆師也」をモットーに

尾木 文治郎 1982年度 体育学部 吾川郡 088-891-6491

川島祥嗣前支部長から要職を引き継ぎ、2019年度より高知県支部長を務めさせていただくことになりました。

中京大学卒業後は、保健体育教員、仁淀川町研修指導員、高知県地域教育指導主事、教頭を経て、現在は、仁淀川町立仁淀中学校で校長をさせていただいています。

日頃より、高知県支部校友会の皆様、とりわけ体育学部の先輩方には、教育現場で大変お世話になりながら、現在に至っております。

各支部を立派に率いておられる諸先輩方のよ

うにはいかず、支部長として力不足の点が多々あるろうかと思えます。ぜひ「我以外皆師也」をモットーに、校友の皆様より、温かいご指導ご鞭撻をいただきながら、母校のためにも役職を頑張っていきたいと考えています。

どうぞ宜しくお願い致します。



秋田県 新支部長

これからやるべきこと

佐藤 政一 1969年度 体育学部 大仙市 018-892-2792

佐々木信吉前支部長のご逝去に伴い、後任として副支部長の私が大役を務めさせていただくことになりました。

また、もう1名の副支部長が一身上の都合により退任することとなり、鈴木芳郎(1973年度体育卒)、高野正彦(1980年度体育卒)両氏の副支部長就任が決まりましたので、ここにご報告します。新役員に対し、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

さて昨年、秋田市では「北海道・東北地区支部長会」を開催しました。校友会の主導により、各支部の活動報告がなされましたが、それぞれ多彩な活動状況を

耳にするたび、「我が秋田県支部はどうだろう?」と自問自答しておりました。

7年に1度巡ってくるこの会に合わせ、支部校友会を開催するだけで、毎年恒例の行事など皆無です。正副支部長が決まっているだけの組織なのです。

現在、支部会員は141名、宛先不明者は54名、計195名です。まずは新役員3名で、名簿をもとに会員の掘り起こしに努め、お互いの存在を確認しあえる組織づくりに専念したいと思っています。ご支援のほど宜しくお願い致します。



千葉県 新支部長

支部校友会の絆づくりを目指して

新村 浩章 1983年度 体育学部 八街市 090-7942-2490

全国の校友会の皆様、こんにちは。2018年度より千葉県支部長を務めさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。このお話を頂戴した時から、県支部長という大役が自分に務まるのか、大変不安に感じておりました。しかし受けた以上、微力ではありますが、母校中京大学の発展と校友会の活性化に少しでも協力できればと思っております。

千葉県支部は、卒業生400数十名を超える組織となりました。しかし、どの県も同じことと思いますが、在学中の学部学科はそれぞれ異なり、職種もさまざまなことから、卒業後のまとまりが難しく、千葉県では校友会として

の表立った活動のない状況にあります。

2023年、梅村学園は100周年の大きな節目を迎えることとなりました。この機会に千葉県支部の活性化を図っていくことができると考えています。科学技術のイノベーションが進展し、新たな社会を迎えると言われる中、人と人のつながりはさらに大切になると考えられます。同窓生のつながりは世代や職種を超え、大切な絆になると信じております。そのためにもまずは会員が気軽に参加できる支部づくりを目指していきたいと思っております。ご指導のほど宜しくお願い致します。



石川県 新支部長

母校の魅力発信を目指して

森山 喜博 1979年度 体育学部 金沢市 090-3768-6730

昨年11月24日、石川県支部長という大役を仰せつかりました。同日、金沢市内で「中部地区支部長会・石川県支部懇親会」が開催され、70名を超える校友の皆様にご参加いただき、盛會裡に終了したところです。

ともに中京大学出身というご夫婦、あるいは親子二代で卒業生という方々の参加もあって、懇親会は大いに盛り上がりました。今後もこうした明るい話題が増えることを願っています。

さて、これまで石川県支部は、学校部会が中心となって運営されてきた組織と言えます。今後は学校関係者以外の会員の皆様にも多く参加していただけるよう努

めなければなりません。

また、学生をはじめ母校の発展ぶりについては、校友会通信や広報誌「真剣味」で知るところですが、とくにスポーツの分野における世界レベルでの中京大学関係者の活躍は報道でも大きく取り上げられ、私たちにとって誇りであり励みとなるものです。

本県支部としても、今後も大学等と連携し、母校の魅力発信などの役割を果たしていきたいと考えています。どうぞ宜しくお願い致します。



山梨県 支部長 **2021年山梨県支部校友会開催にご協力を**

山下 正人 1971年度 体育学部 中巨摩郡 055-275-3705

近年、母校の充実・発展ぶりや、世界のアスリートと競り合う校友の活躍を誇りに思っているところですが、2021年秋に開催予定の「中部地区支部長会」に伴い、「山梨県支部校友会」の開催を予定しています。一人でも多くのご参加をいただけるよう、ご協力をお願いします。2019年は8月に納涼会、10月に親睦ゴルフコンペ、12月に忘年会を計画中です。



長野県 支部長 **「長野県支部校友会」開催!**

長谷川 浩一 1979年度 体育学部 上伊那郡 090-4606-2326

支部長となって19年目を迎えます。いよいよ校友会開催の年となりました。大学・校友会本部・中部地区支部長の皆様にご来県いただき、盛大に行いたいと思います。ぜひ「11月30日(土)に松本市」と互いに声をかけ連絡を取り合いながら、多くの同窓生が集えますよう、ご協力をお願い致します。どうぞ数々の情報もお寄せください。



岐阜県 支部長 **亥勢よく、亥きましよう!**

山田 良種 1969年度 商学部 各務原市 058-383-6166

岐阜県には5つの圏域があります。地区支部の新設とともに、親睦・交流の充実を図っていける支部を目指したいと思っています。

当面のところ、東濃地区・岐阜地区支部の設立・交流を目指したいと思いますので、皆様のご協力をお願いします。



静岡県 支部長 **広げよう、校友の輪**

大村 一雄 1970年度 体育学部 静岡市 054-365-3050

これまで定期的な校友会(同窓会)の開催を通して、確実に同窓生の輪が広がってきていると実感しています。しかし、その開催を知らずに参加できない方も多くいます。

2019年は、8月24日(土)に校友会を開催予定です。同窓生ならではの楽しい時間が過ごせます。ぜひお問い合わせの上、ご参加ください。



三重県 支部長 **4部会の連携でさらなる発展を!!**

西田 憲治 1969年度 法学部 津市 090-2616-8078

2018年11月23日(祝)、プラザ洞津において「総会・各部会(学校・警察・多業種・行政)・懇親会」を開催。懇親会では会食だけでなく抽選会で盛り上がり、賑やかなひとときを過ごしました。今年度はさらに連携を強め、多くの卒業生に参加いただけるよう、昨年以上に充実させたいと思っています。ご参加いただいた方々の、「来て良かった」を目指して。



東京都 支部長 **支部単独行事の積極開催を目指して**

加藤 隆司 1982年度 体育学部 江戸川区 090-1735-5703

2018年9月15日、「第2回名刺交歓会」が今年も品川駅前・TKPガーデンシティ品川で開催され、多くの皆様にご参加いただきました。

東京支部では、支部単独の懇親会を定期的に行うことができるよう計画中です。また2018年春の新卒歓迎会が延び延びになっており、心機一転、改めて企画して参りますので、ぜひご参加ください。



神奈川県 支部長 **中京大学卒業生の活躍**

諸石 晃 1982年度 体育学部 座間市 046-251-8887

アジア大会2018年において、陸上競技の2種目で銅メダルを獲得した安部孝駿選手(2013年度体育学部卒)の父親・篤征さんとお会いしました。

私と篤征さんは陳全寿先生のゼミ生であり、アジア大会の会場で陳先生と再会した話や応援の様子など興味深い話を聞くことができました。中京大学卒業生の今後の活躍に期待しています。



新潟県 支部長 **新潟から大きな会員の輪を**

竹内 知宏 1979年度 体育学部 新潟市 025-281-8455

新潟県支部も今や、会員500名を超える大所帯となりました。母校中京大学で建学の精神を学び、それぞれの分野で皆、活躍しています。

新潟から一人でも多くの会員の輪をつなぎ、大学の後押し・支援をして参りたいと思っています。会員の皆様からより多くの情報提供、ご協力を宜しくお願い致します。



富山県 支部長 **富山の夏空に響く 中京野球の快音**

野田 智 1978年度 法学部 射水市 0766-56-2215

昨年8月、中京大学硬式野球部が、高岡市での「名古屋・高岡野球交流戦」招待チームとして参加。富山の社会人や大学生らと対戦し、1勝1敗の成績を残しました。また同月、魚津市で開催された全国大学女子野球大会に参加した女子野球サークルは、準々決勝で東京女子体育大学に惜敗。富山県支部では会員に呼び掛け、多くの方々に観戦いただきました。



福井県 支部長 **福井県支部の新たなスタート!**

鈴木 広幸 1980年度 体育学部 永平寺町 090-2833-8090

昨年、「福井が最後の『全国同窓会』になる」と聞き、支部役員一同、盛大に開催しよう!と、組織を再編し準備を進めました。小さな県ながら天皇杯・皇后杯の獲得とともに、目標とした100名以上の出席を得て盛大に開催できました。皆様に心より感謝申し上げます。次回の福井県支部会は、2019年12月7日(土)開催予定です。



福島県 支部長 **活躍する卒業生**

山内 光樹 1975年度 体育学部 田村郡 0247-72-5670

東日本大震災から8年。千田尚人さん(93年度体育学部卒)は「1995ふくしま国体」でソフトボールの中心選手としてチームを優勝に導きました。神戸市出身で福島県教員として活躍され、現在は須賀川市立岩瀬中学校教諭、野球部顧問として手腕を発揮しています。生徒一人ひとりを大切にしながら力強く歩んでおられます。



茨城県 支部長 **「いきいき茨城ゆめ国体」**

塚本 浩一 1983年度 体育学部 守谷市 0297-45-9796

ついに「いきいき茨城ゆめ国体2019」開催年となりました。さまざまなイベントが県内全域で催され、茨城県全体が国体ムードに沸いています。大会開催まで、各方面で準備に追われる毎日ではありますが、この機会にぜひご来県ください。お待ちしております。



栃木県 支部長 **県支部校友会の定期開催へ**

渡辺 成美 1984年度 体育学部 小山市 0285-38-0705

栃木県支部会員数は、現在192名です。職業、年齢、地域もそれぞれ異なりますが、同窓生の方々は皆さん頑張っておられます。

昨年は、母校校友会本部のご協力のもと、「栃木県支部同窓会」を開催することができました。これを機に、支部組織の見直しや、定期的に校友会の開催を計画していきたいと思っています。



群馬県 支部長 **2020年秋、群馬県支部校友会開催決定!!**

三川 高 1970年度 体育学部 前橋市 090-1030-1449

2018年11月10日、「関東地区支部長会」が宇都宮で開かれました。各都道府県単位での校友会は、原則として7年に1度の開催となっています。

当支部では期日は未定ですが、今年の秋頃にまずは準備会を実施したいと考えています。詳細については、群馬県掲示板に載せますので、多数の皆様のご参加・ご協力を宜しくお願い致します。



埼玉県 支部長 **各界で活躍する会員をご紹介します**

高木 英朗 1969年度 体育学部 北本市 048-542-8303

企業や教育界など、幅広い分野で多くの会員が活躍されています。塩原克幸氏(1998年度体育学部卒)は「ラグビーワールドカップ2019」組織委員会の埼玉・熊谷地域支部(LOC)主任として、埼玉開催の準備に忙しく取り組んでいます。日本選手の活躍を期待し、試合観戦を楽しみにしています。皆様も近況、情報等をぜひお知らせください。



北海道 支部長 **創立50周年を札幌市で開催**

矢藤 良雄 1969年度 体育学部 石狩市 0133-62-3165

北海道校友会「創立50周年記念事業」を7月27日、札幌市で実施します。記念講演、総会、祝賀会、ゴルフコンペ等を予定しており、戸設貢、佐藤サイラス、竹田安宏、森敏の地区理事4名を中心に準備を進めます。遠方からの参加者には旅費の一部を補助させていただきますので、懐かしい教授との再会も楽しみに、ぜひご参加下さい!



青森県 支部長 **「氷都新時代!八戸国体」に向けて**

米内 正明 1972年度 体育学部 八戸市 090-3364-5021

2020年1月に「第75回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会」が八戸市を中心に開催されます(全国最多となる13回目)。現在、全国で3番目となる屋内スピードスケート場を建設中で、6月には完成予定です。尚、ショートトラック・フィギュアスケート競技は三沢市にて開催。ご来県の際には連絡を!



岩手県 支部長 **恒例の退職祝い**

田村 雄孝 1969年度 体育学部 盛岡市 019-659-2445

2018年10月6日(土)、佐々木幸彦新事務局長の恒例となっている退職祝いを盛岡で実施しました。ひさびさに会う同窓生(全員体育教員の退職者10名と現職教員3名の計13名)との近況報告で盛り上がり、あつという間に終宴となりました。

次年度は全体の校友会を開催予定ですので、ぜひ大勢の皆様のご参加をお願い致します。



宮城県 支部長 **母校の後輩にエールを**

千葉 道博 1972年度 体育学部 石巻市 0225-76-2047

今年3月で、あの震災からもう8年になります。各地で復興工事が進行中です。皆様のご支援で支部会員、元気で頑張っております。

さて、今年も大学女子駅伝大会が仙台で行われ、懸命に走る校友の姿を拝見しました。テレビにも映ったかと思いますが、支部会員がのぼり旗を持って応援しています。来年も全国大会出場を祈っています。



山形県 支部長 **出会い、つながり、深め合う場**

石川 宏 1976年度 体育学部 米沢市 0238-23-1982

山形県支部の会員数は、現在114名です。職業や年齢、地域もそれぞれ異なりますが、同窓生の皆さん頑張っておられます。

支部校友会の開催時にはぜひご参加いただき、旧知の方との再会、旧交を温め、また新たな人との出会い、つながりを大事にいただければと思います。



熊本県 支部長 **中京大学の卒業生で本当によかった!**

昨年10月20日(土)、熊本で「九州・沖縄地区支部長会」「熊本県支部校友会」が同日開催されました。卒業生が集まったのは7年ぶり。2年前の震災で被災された方もいらっしゃいましたが、校友会からのお見舞いや全国からの励ましの言葉に、「母校の卒業生であり、校友の一員であることを誇りに思う」と感謝の気持ちを伝えられていました。ありがとうございました。



大分県 支部長 **九州・沖縄地区支部長会の成功へ向けて**

昨年度は、2020年に開催予定の「九州・沖縄地区支部長会」に伴い「大分県支部校友会」を行う計画でしたが、会員の日時設定が合わず、開催できませんでした。今年度は必ず実現し、九州・沖縄地区支部長会を成功させたいと思っています。皆様のご理解とご協力をどうぞ宜しくお願い致します。



宮崎県 支部長 **各支部校友会組織の充実を目指して**

組織の充実を図るための県央・県南・県北のブロック制の導入、さらには下部組織として、学校部会・行政職部会・会社自営業部会等がで上がり、都城市においてスタッフ会議を開催しました。今後は、ブロック支部ごとの校友会、そして県支部校友会が充実していくものと期待しています。皆様のご参加、ご協力をお願いします。



鹿児島県 支部長 **鹿児島から祝砲が**

我が支部より出水勝隆氏が叙勲「瑞宝双光章」を受章されました。誠におめでとございます。大学卒業より教育と水泳一筋に活躍され、この度の受賞となりました。これも日頃の誠実さと心根の善きことが第一ではないかと思います。今後、益々のご活躍を期待します。本年10月5日に校友会を開催予定です。積極参加を待っています。



沖縄県 支部長 **母校のさらなる飛躍に期待**

2018年8月4日、那覇市の沖縄県青年会館において「沖縄県支部校友会」を開催しました。当日は、梅村理事長をはじめ校友会本部より5名の出席を賜り、支部会員合わせて43名による開催となりました。参加者一同、今後一層の飛躍を期待させる本学の未来像について、梅村理事長のお話に魅了されっぱなしでした。



香川県 支部長 **各地区活動の活性化を!**

昨年、役員を中心とした懇親会を開き、そこで支部活動に活力を持たせる方法などが話題に上がりました。また、教員採用試験の合格者が例年より増えた報告もありました。今後もこうした地区別会合等に幅を広げ、2年後開催が予定されている支部校友会に臨みたいと考えています。皆様からの情報提供と、会合への参加をお願い致します。



愛媛県 支部長 **当たり前のことへの感謝を忘れずに**

2018年は、北海道胆振東部地震をはじめ自然災害も多く、被害を受けられました皆様には心よりお見舞い申し上げます。西日本豪雨では愛媛県も甚大な被害を受け、災害の恐ろしさを痛感するとともに、今日の自分があるのも、人格形成の重要な時期を中京大学で過ごせたおかげと改めて感謝しています。被災地の一日も早い復旧と皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



福岡県 支部長 **卒業生の活躍をパワーに代えて**

福岡県支部は、ここ3年大規模な行事は行っていませんが、少人数で集まり、情報交換や親睦を深めています。今年6月には、県支部全体の校友会を行えるよう準備中です。サッカー日本代表のフィジカルコーチを務める松本氏をはじめ、各方面の裏方で頑張っている卒業生も多く、彼らの活躍を励みに、母校のために頑張りたいと思います。



佐賀県 支部長 **佐賀は、明治維新の鍵を握っていた**

「明治維新150年」を記念し、明治維新で活躍した薩長土肥4藩の一つ、肥前・佐賀の歴史を知り、文化やアート、食を楽しむ博覧会が、佐賀県内各地において今年の1月まで開催されました。維新まつりは終了しましたが、大隅重信や江藤新平ら「佐賀の七賢人」については、佐賀城本丸歴史館で知ることができます。ぜひご来佐ください。



長崎県 支部長 **長崎県支部校友会会員の皆さんへ**

支部会報告でも触れていますが、今年の「長崎県支部校友会」を2019年10月19日(土)、長崎市内で「九州・沖縄地区支部長会」との合同で開催予定です。50名ほどの参加で盛り上がった、長崎国体開催時の全国同窓会以上の参加を目指しています。一人でも多くの会員の皆様の参加・協力を切に願います。



鳥取県 支部長 **寄付金活動に全力投入**

2023年に、梅村学園は100周年を迎えます。鳥取県支部では2019年度より、3地区の世話係の方に、学園への寄付を同窓生の皆様に積極的に呼びかけていただく方針です。卒業生の皆様、どうぞご協力いただけますよう宜しくお願いします。尚、集まった寄付金は2021年の支部総会にて、母校中京大学にお渡しする予定にしています。



島根県 支部長 **ミカン料理生む郷土愛**

1974年度卒の元県職員・佐伯氏が定年退職後、山陰両県では珍しい「やすぎ観光みかん園」を営んでおられます。地元レストランと「みかんタルト」などを商品化するとともに、洋菓子店とも連携し、「みかんのゼリー」やケーキも開発。地元新聞でも大きく取り上げられ、「地域に雇用や活力を生み出したい」との想いを原動力に活躍中です。



岡山県 支部長 **倉敷美観地区で開催します**

「岡山県支部校友会」を2019年9月21日(土)、倉敷アイビースクエアで開催します。翌日は親睦ゴルフを予定しています。卒業生の懇親を深め、母校への想いと一層の固い絆を深めたいと思います。お気軽に参加ください。なお、岡山県支部校友会は毎年9月の開催予定です。



山口県 支部長 **気軽に集まり、親交を深めよう**

平成最後の全国高校総体が東海総体として開催されるのを機に、ウエイトリフティング部の応援とOB会、さらに友人の見舞いを兼ねて、三重県へ行ってきました。また名古屋では先輩・後輩とも旧交を温めることができました。卒業生の皆さん、年に一度でも集まり、親交を深めませんか。いつでも連絡してください。



徳島県 支部長 **より活力ある、参加しやすい支部づくりを**

昨年は新支部長として、関係者の皆様のご協力のもと、無事に一年間を務めさせていただきました。支部長会などの機会では、各支部の取り組み状況について情報交換させていただき、より元気ある、気軽に参加しやすい支部づくりを目指したいと思います。精一杯努めて参りますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い致します。



滋賀県 支部長 **新たな元号とともに心機一転**

本年は、2月に「支部校友会」、11月に「近畿地区支部長会」を開催予定です。「平成」から新元号へ移り変わり、日本全体が活気に満ちている中、当支部も7年ぶりの開催となります。近畿地区支部長会を機に大いに盛り上がり、一人でも多くの同窓生に参加いただけるよう頑張っています。皆様のご来県を心よりお待ちしております。



大阪府 支部長 **校友と集い、2018年度を締めくくり**

昨年は大阪府におきまして、大阪北部地震をはじめ台風など多くの自然災害が発生し、被災された皆様には心よりお察し申し上げます。さて、2018年度の最後を締めくくる「支部校友会」を2月23日(土)、新大阪ワシントンホテルプラザにおいて開催しました。母校の教職員の皆様をはじめ、多くの会員の方々にご出席いただき、誠に有難うございました。



兵庫県 支部長 **愛情と信頼の支部づくり**

科学技術の急速な発展により、世界が大きく変わり、また少子高齢化の進展で人口が減少する社会において、健康でいきいきと活躍できる地域社会が求められています。愛情と信頼が広がる温かいコミュニケーションが息づくためにも、校訓「真剣味」を再確認し、校友の輪がさらに大きく広がるよう、「生涯現役の羅針盤」が急務かと思えます。



奈良県 支部長 **同窓の絆をより深いものに**

奈良県は、近畿地区で会員数が最も少ない支部です。これは、奈良県が置かれている地理的条件の良さが災いしているのではないかと思います。そんな小さな支部ですが、各学部出身者が頑張っており、母校への想いも皆、強いものがあります。今後は世代交代を早急に行い、卒業生としての絆をさらに深めていきたいと思えます。



和歌山県 支部長 **より参加しやすい支部校友会へ**

2013年に運営体制の見直しを行い、現在、支部の活性化に向けて、地域・職場・クラブ別の代表幹事を設けて参画意欲を高め、社会に貢献できる組織づくりを目指しています。これからも多数の会員の皆様に参加できる行事等を計画し、母校発展に少しでもお役に立てればと思っています。今後ともご支援、ご協力をよろしくお願い致します。



CHUKYO UNIVERSITY | 支 部 会 報 告 |

※2019年度から名称が「校友会」となりますが、2018年度開催については「同窓会」で表記してあります。

全国同窓会



※全国同窓会は第34回をもって終了致しました。

「第三四回 中京大学全国同窓会」が10月七日、福井県で開かれ、県内在住者を含む同窓生と中京大学関係者の計一五名が参加し、交流を深めました。森谷敏夫会長は、「梅村学園創立一〇〇周年に向け、同窓会も次回から、校友会へと変わります。変化のないところに成長なし。校訓真剣味を胸に、ともに進化を遂げよう」と語りかけられました。全国同窓会は毎年、国体開催地で行われており、鈴木県支部長は「福井での国体は五〇年ぶり、全国同窓会は初開催です」と挨拶。梅村清英理事長からは、安村仁志学長の学長再任が伝えられ、「タッグを組み進んでいきたい」と述べられました。この日は、同窓会功労者を代表し杉本攸介初代同窓会長も挨拶されるなど、幸福度日本一の開催地らしく、終始、祝福ムードが漂い、活気ある会となりました。

文学部同窓会



二〇一八年五月十九日、「第三回文学部同窓会」が開催されました。三月に卒業したばかりの歴史文化学科第一期生を迎え、まずは名古屋キャンパスにて、歴史文化学科播磨良紀教授の講演会を開催。その後行われた学内見学会では、センタービル六階・古文書実習室で中京大学所蔵の古文書が展示され、多くの卒業生が訪れました。続く懇親会には、同窓生や本学関係者計八三名が参加。佐藤隆会長、村岡幹生文学部長のご挨拶、安村仁志学長の乾杯の挨拶で懇親会が始まりました。会の中盤、退職された先生方より挨拶が行われ、卒業生は恩師との再会に沸きました。また終盤では、多方面で活躍する卒業生とともに、第一期生六名が紹介され挨拶を行いました。最後は全員で学歌を合唱、文学研究科長・酒井敏教授の挨拶で閉会となりました。

経済学部同窓会



第二回目となる「経済学部同窓会」が二月八日(土)、中京大学名古屋キャンパスにて開催されました。東海三県だけでなく、東京、大阪、さらに中国・天津からも同窓生が駆けつけ、教職者を含む総勢約五〇名が集い、親睦を深めました。第一部では森谷敏夫会長による講演会が行われ、肥満や認知症予防のための生活習慣など、ユーモアを交えた講演に、皆熱心に聴き入っていました。第二部の懇親会では、梅村清英経済学部同窓会長より、河元伸吾(一九九〇年度卒)氏に会長職をバトンタッチすると報告され、河元新会長は「まずは一人ひとりの参加意識を高めたい」と決意を新たにしました。その後、白井正敏教授の乾杯のご発声を皮切りに、終始和やかな雰囲気、懇談が進み、最後は二年後の再会を誓って閉会となりました。

海外5支部長紹介 ※海外在住の同窓生募集 (Email : koyu@mng.chukyo-u.ac.jp)

オーストラリア支部長 平原 照仁 1989年度 社会学部 シドニー	中華民国(台湾)支部長 黄 漢年 1991年度 体育学部 桃園縣 0938-318551	カナダ支部長 林 大輔 1993年度 体育学部 ビクトリア 250-721-9978	アメリカ合衆国支部長 立川 正孝 1966年度 商学部 ロサンゼルス 310-516-0366	アメリカ合衆国東部支部長 大場 邦明 1965年度 商学部 ニューヨーク 845-753-5648
---	--	--	---	---

校友会インフォメーション

地区	県名	会員数 (住所判明者)	西暦							
			19	20	21	22	23	24	25	
北海道・東北⑦	北海道	528	●							
	青森	120				●				
	岩手	112		●						
	宮城	122					●			
	秋田	140							●	
	山形	115							●	
	福島	142			●					
	茨城	236					●			
関東⑦	栃木	189								●
	群馬	316		●						
	埼玉	389	●							
	千葉	434			●					
	東京	690							●	
	神奈川	549				●				
	新潟	520		●						
	富山	1,692							●	
中部⑧	石川	1,496								●
	福井	1,338				●				
	山梨	258			●					
	長野	1,743	●							
	岐阜	8,403						●		
	静岡	4,870					●			

※各都道府県支部校友会は、原則として7年に1度の開催になります。
●…地区支部長 住所判明者は2018年7月現在

支部校友会開催予定(2019~2025年度)

地区	県名	会員数 (住所判明者)	西暦							
			19	20	21	22	23	24	25	
近畿⑦	三重	7,107				●				
	滋賀	1,426	●							
	京都	921			●					
	大阪	1,243					●			
	兵庫	2,058								●
	奈良	440							●	
	和歌山	785		●						
	中国・四国⑩	鳥取	409			●				
島根		507		●						
岡山		947								
広島		1,143				●				
山口		521					●			
徳島		738							●	
香川		786								
愛媛		667	●							
高知		536								●
九州・沖縄⑦		福岡	521			●				
	佐賀	203				●				
	長崎	255	●							
	熊本	223								●
	大分	284		●						
	宮崎	294						●		
	鹿児島	359							●	
沖縄	337									

2019年度 校友会開催予定(校友会本部共催分)

支部	開催日	開催地	会場	住所	アクセス	電話番号
北海道	7月27日	札幌市	ホテルボールスター札幌	〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目	JR札幌駅より徒歩5分	011-330-2532
埼玉県	11月9日	さいたま市	パレスホテル大宮	〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-7-5	JR大宮駅より徒歩3分	048-647-3300
長野県	11月30日	松本市	アルピコプラザホテル	〒390-0815 松本市深志1-3-21	JR松本駅より徒歩2分	0263-36-5055
滋賀県	11月2日	大津市	びわ湖大津プリンスホテル	〒520-8520 大津市におの浜4-7-7	JR大津駅から車で約10分	077-521-1111
愛媛県	11月16日	松山市	東京第一ホテル松山	〒790-0006 松山市南堀端町6-16	伊予鉄道松山市駅より徒歩5分	089-947-4411
長崎県	10月19日	長崎市	ホテルニュー長崎	〒850-0057 長崎市大黒町14-5	JR長崎駅より徒歩1分	095-828-5888

※基本的な開始時間となります。①支部長会議 16:00~ ②懇親会 18:00~

法学部同窓会



「第五回中京大学法学部同窓会懇親会」が二〇一八年二月三日(土)、中京大学名古屋キャンパスにて開催されました。

法学部卒業生および本学関係者ら約五十一名が参加し、交流を深めました。

今回は、法学部同窓会五周年記念として、「法学部の回顧と展望」と題し、パネルディスカッションを企画。法学部元教授の石堂功卓名誉教授、石川

二三名名誉教授と、本学の教員である愛知正博教授、石堂典秀教授らに、パネラーとしてご登壇いただき、法学部の過去と未来について活発に意見交換していただきました。

続く懇親会の席では、安村仁志学長のご挨拶、愛知教授の乾杯の発声から始まり、参加者全員で大いに盛り上がり、親睦を深めることができました。

(鈴木 哲造)

海外支部同窓会 アメリカ合衆国東部同窓会



二〇一八年三月三日(土)、ニューヨーク市内(マンハッタン)のレストランにて「アメリカ合衆国東部支部同窓会懇親会」を開催しました。

大学からは国際センター主催の海外短期ビジネス研修に参加した学生八名と引率された二名の職員の方にもご参加いただきました。

まずは大場支部長、石塚副支部長、原田事務局長を学生らが囲む形で、研修経過の報告がなされると、同窓

生からはNYで生活する楽しさと苦労についてアドバイスするなど、若い世代との交流を楽しみました。

この懇親会は毎年、短期研修で学生らが来米する時期に合わせて開催しており、会員の皆さんにも年に一度のこの機会を心待ちにしていたただいています。

これからも世代と国境を超え、中京大学校友として一体感を高めていきたいと思えます。

海外支部同窓会 カナダ支部同窓会



二〇一八年八月二日(日)、ビクトリアにて、語学研修中の中京大学生二名とカナダ支部の同窓生二〇名、計三十一名で昼食会を開催しました。

当日は例年通り、バンクーバーから顧問二名と同窓生三名が一台の車に乗り、一時間半かかるフェリーに乗船して昼食会場の中華料理店へ向かいました。

昨年までは、語学研修プログラムの終了した翌日に昼食会を行っていましたが、今年度は、最後に学歌を歌い、皆で大いに盛り上がりました。

その後、林支部長宅へ同窓生ら二〇名が移動し、短い時間ではありましたが、総会懇親会を行って、年に一度の同窓会を終えました。

(野原 誠治)

海外支部同窓会 台湾支部同窓会



九月八日(土)、「台湾支部同窓会年會懇親会」を台北市華國大飯店にて開催しました。

今回は、台北市立大学副学長黄文成先輩と陳進龍先輩のご協力のもと、総勢二六名で賑やかな会となりました。

母校中京大学より梅村清英理事長、刀根實秘書部長、寺尾莊平本部長ら校友会本部の皆様にもご参加いただき、また台湾フレイバー協会黄漢滄理事長、廖學

明先生にも来賓としてご出席いただきました。大学の国際化の動向や母校の現状と課題に関する梅村理事長のお話から、陳全寿先生の懐かしい思い出話まで話題は尽きず、会場は終始、和やかな雰囲気になりました。

今回、出席いただいた皆様のご協力により、盛況のうちに終了できましたことに、心より御礼申し上げます。来年の開催地は台中の予定です。

(黄 漢年)

都道府県支部同窓会 北海道支部同窓会



北海道支部では、地区活動の活性化を図る狙いから、総会、懇親会等を、旭川・帯広北見・函館・札幌の四地区において持ち回りで開催しています。

それぞれの地区で初めてご参加いただいた同窓生の皆さんとの出会いがあり、楽しい雰囲気の中で同窓会が進んでいます。

二〇一九年度は七月二十七日(土)、札幌市道校友会が創立五〇

周年を迎え、記念すべき節目の年にあたりますので、記念講演や祝賀会、ゴルフコンペ等といった楽しいイベントも計画しています。

遠方からご参加いただける会員には、旅費の一部を補助する制度もありますので、ぜひ活用し、多くの校友の皆様にご参加いただきたいと思えます。

新しい出会いを楽しみにしています。

(矢藤 良雄)

都道府県支部同窓会 秋田県支部同窓会



二〇一八年一〇月二三日(土)、秋田県支部同窓会は「黙祷」で幕を開けました。

当県支部長を務めておられた佐々木信吉さんが、この開催日の一二日前にご逝去されたためです。享年七十一歳でした。

亡くなる三日前副支部長に、会の進捗状況について佐々木支部長より問い合わせがありました。

最期まで、同窓会のこと心残りだった

とあります。

その心配を吹き飛ばしてくれたのが、司会の河田公咲さんでした。また故人の想いを汲んでご参加いただいた校友が皆一致協力し、会を大いに盛り上げてくださいました。

あつという間の二時間となりましたが、故人の温顔とともに深く記憶に残る同窓会となりました。

合掌

(佐藤 政二)

都道府県支部同窓会 茨城県支部同窓会



二〇一八年五月二六日(土)、水戸市において、「剣道部OB会・茨城支部総会」が開催されました。

二名の同窓生の皆様にご参加いただき、賑やかに開催することができました。

その後行われた懇親会では、大学時代の思い出話に花が咲き、いつまでも会話が途切れることなく楽しい時間を過ごせました。

さて本年は、茨城県にて第七四回国民

二〇一八年五月二六日(土)、水戸市において、「いきいき茨城ゆめ国体」をテーマに、新元号で最初の天皇杯・皇后杯を獲得すべく、各団体が地域が盛り上がりを見せ、活気づいています。

剣道部OB会並びに茨城県支部の国体関係者一同、多くの校友の皆様のご来県を、心よりお待ちしております。

(塚本 浩一)

都道府県支部同窓会 栃木県支部同窓会



二〇一八年二月一日(土)に、栃木県宇都宮市ホテルマイステイズ宇都宮にて、「関東地区支部長会」および「栃木県支部同窓会」を開催することができました。

当日は、中京大学および校友会本部から、梅村清英理事長、森谷敏夫会長、寺尾莊平校友会本部長など一三名のご来賓の皆様に加え、関東各地の支部長をお迎えし、栃木県支部同窓

会のメンバーを合わせて、総勢三八名が参加し、交流と親睦を図り、有意義なひとときを過ごしました。

また、ご多忙にもかかわらず、林邦夫名誉教授にも参加していただき、剣道の話や昔話に花が咲き、大いに盛り上がりました。

最後には皆で学歌を斉唱、川股通浩前栃木県支部長のご挨拶で閉会となりました。

(渡辺 成美)

都道府県支部同窓会 埼玉県支部同窓会



二〇一八年三月四日(日)、パレスホテル大宮を会場に、片岡武司参与、寺尾莊平校友会本部長ならびに瀧口起代様をお迎えし、「二〇一七年度埼玉県支部同窓会」を開催致しました。

会の冒頭、まずは片岡参与より、ご挨拶と現在の中京大学の状況をご紹介いただきました。立ち止まることなく発展を続ける母校の姿に、誇らしさを感じられると同時に活力をいただきました。

その後、乾杯・懇親会へと進み、懇親会の席では参加者一人ひとりに近況報告をいただき、最後は全員で肩を組み、学歌を斉唱して閉会となりました。

関東地区では、埼玉県のみ県規模の同窓会を開催しているようです。今後も親睦を深めるこうした機会を継続したいと思います。

(安原 久利)

都道府県支部同窓会 東京都支部同窓会



二〇一九年二月五日(金)、新宿「番屋」にて「東京都支部新春懇親会」を開催しました。

当日は中京大学校友会本部より二名、東京都支部会員の方々二名にご参加いただき、親睦を深めることができました。

会の冒頭、加藤支部長の挨拶に続き、寺尾校友会本部長より母校の近況報告を含めてご挨拶いただきました。その後、当日の最年長者である山内さんの乾

杯を合図に宴が始まり、途中、自己紹介やちよつとしたアトラクションも交えながら皆で盛り上がりました。

東京では、昨年より関東地区卒業生の方々を中心とした「名刺交歓会」が開催されていますが、今後は支部独自の定期的な支部会の開催を含め、さらに充実した活動につなげていきたいと考えています。皆さまのご参加をお待ちしております。

都道府県支部同窓会 石川県支部同窓会



二〇一八年二月四日(土)、「石川県支部同窓会」を金沢市において開催しました。

校友会本部や中京大学関係者らとともに、中部地区支部長を含め、総勢七〇名を超える校友が集結。まずは中京大学の紹介DVDが上映されましたが、母校のキャンパスを懐かしむ声や著しく発展を遂げた姿に驚きの声があちこちから聞か

れました。

また歓談中、二人揃って同窓生というご夫婦や、親子二代で中京大学にお世話になりました。

最後は、参加者全員で一つの大きな円陣をつくり、皆、声を張り上げて学歌を斉唱。別れを惜しみつつ、次年度以降の参加を誓い合い散会しました。

(森山 喜博)

都道府県支部同窓会 岐阜県支部高山・飛騨・白川支部同窓会



年々、中京大学卒業生の皆様が多岐な活躍されている姿を見ることが増え、頼もしい限りです。

そうした中、飛騨地区では二〇一八年六月二六日にひだホテルプラザにて、「高山・飛騨・白川支部第六回総会」を開催しました。

校友の皆さんも、広域に渡り活躍されていることもあり、この一年一回の総会を心待ちにして、同窓生と楽しい時間を過ごされたいと思います。

方も多いようです。事務局としても、若い世代の総会への参加、同窓生との交流をテーマに、積極的に声をかけながら、参加を呼びかけました。

スケジュールの都合で参加できない方も大勢いらっしゃいますが、今年度は二名の参加となり、楽しいひとときを過ごされました。さらに勢いを増す中京大学を、飛騨・高山という遠方から支えていきたいと思ひます。

都道府県支部同窓会 静岡県支部同窓会



二〇一八年九月一日(土)、JR静岡駅近くの中華料理(祥瑞)において、「静岡県支部同窓会」を開催しました。

当日は、静岡県内各地から二名の校友が集まりました。一年に一度、顔を合わせる機会として定着してきていることを感じる一方で、この同窓会を知らずに参加できない方も多くいらっしゃるのではないかと思います。

都道府県支部同窓会 愛知県尾張支部同窓会



二〇一八年五月二六日(土)、名古屋駅前の百楽で、「中京大 学学校部会尾張支部同窓会総会」が行われました。

母校中京大学から、スポーツ科学部教授小磯透先生をはじめ四名の先生方にご臨席いただき、受験生が全国的に減少傾向にある中、非常に多くの高校生が入学を希望する、人気の高い大学であること、多くの在学生、卒業生が活躍している中京大

都道府県支部同窓会 愛知県知多支部同窓会



立春を翌週に控えた二月一日(金)、半田市内の料理屋にて「知多支部同窓会(小・中学校・県立学 校部会)」を開催しました。

当日は現職・OB OGを合わせて約四九名が参集する、とても盛大な会となりました。校友会本部からは寺尾壯平本部長、大西博視参与にご出席をいただき、母校・中京大学の近況

都道府県支部同窓会 愛知県西三河支部同窓会



二〇一八年七月七日(土)、岡崎オーフホテルにおいて「西三河支部同窓会総会および懇親会」が行われました。開催場所も岡崎市に戻り、すっかり定着してきました。

ご多用にも関わらず、母校中京大学からは梅村理事長をはじめ、多くのご来賓の皆様にご臨席いただき、盛大に開催することができましたこと、深く感謝申し上げます。梅村理事長からは、

都道府県支部同窓会 三重県支部同窓会



二〇一八年二月二三日(祝)、プラザ洞津において、大学側より梅村清英理事長、森谷敏夫会長、また大学関係者一〇名の皆様にご参加いただき、「三重県支部総会・懇親会」を開催しました。

昨年よりも参加者の数が減り、総数七〇名でのイベントとなりましたが、今回はいつもとパターンを変え、趣向を凝らして実施。総会、四部会による話し合い、平岡令孝様

都道府県支部同窓会 兵庫県支部同窓会



二〇一八年一〇月二七日(土)、二六時からANAクラウンプラザホテル神戸にて「近畿地区支部長会」が開催され、一八時から「中京大学同窓会兵庫県支部懇親会」を実施しました。

集合写真を撮影後、大学紹介のDVD上映を実施。まもなく創立一〇〇周年を迎えようという梅村学園の歴史と伝統を礎に、あるべき大学の姿を築いていこうという母校に誇らしさと感銘を覚

都道府県支部同窓会 岡山県支部同窓会



二〇一八年九月三日(土)、備前市日生の魚美味倶楽部美晴にて、中京大学から森谷会長をはじめ大学関係者四名のご参加をいただき、「岡山県支部同窓会」を開催。

会の冒頭、中京大学の現状紹介などを拝聴し、母校のより一層の発展・飛躍を確信することができました。

都道府県支部同窓会 徳島県支部同窓会・阿波踊り



「踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らにや損々…」

徳島市の阿波踊りは、毎年八月二〜五日の四日間、賑やかに開催されています。

都道府県支部同窓会 長崎県支部同窓会



今年度の「長崎県支部同窓会」を二〇一八年一〇月二三日(土)、会員一〇名ほどが集まり、佐世保市「セントラルホテル」において開催。

その後、杯を酌み交わしながらの近況報告や情報交換に加え、教育実習中の現役学生の参加もあり、大学の近況をじかに聞くことができました。

都道府県支部同窓会 熊本県支部同窓会



二〇一八年一〇月二〇日(土)、ザニエホテルにて、平成最後となる「支部同窓会」が開催されました。

近年の大きな出来事といえば、二〇一六年四月に発生した最大震度七という熊本地震で、一四日(木)の余震、一六日(土)の本震と、度重なる震災に見舞われたことでした。

都道府県支部同窓会 高知県支部同窓会



二〇一八年二月七日(土)に、中京大学関係者と高知県同窓会員が参加し、高知市(高知サンライズホテル)にて、「中国四国地区支部長会ならびに高知県支部総会」が開催されました。

二〇一八年二月九日(土)、「やまがや」にて城北地区の新年会を開催しました。九名が集い、校友会本部からは各務豪紀様にもご出席いただきました。

都道府県支部同窓会 熊本県支部城北地区同窓会



二〇一九年二月九日(土)、「やまがや」にて城北地区の新年会を開催しました。九名が集い、校友会本部からは各務豪紀様にもご出席いただきました。

二〇一九年二月九日(土)、「やまがや」にて城北地区の新年会を開催しました。九名が集い、校友会本部からは各務豪紀様にもご出席いただきました。

都道府県支部同窓会 沖縄県支部同窓会



二〇一八年八月四日(土)、那覇市の沖縄県青年会館において「中京大学沖縄県支部同窓会」を開催しました。

当日は梅村理事長をはじめ校友会本部より五名の皆様に遠路駆けつけていただき、沖縄県支部会員を合わせて四三名の参加による開催となりました。

学校部会 北海道学校部会



二〇一九年一月一日(木)、梅村学園学事顧問・北川薫様をはじめ、寺尾校友会本部長、各務部長のご臨席を賜り、「第一二回北海道学校部会」を開催しました。

総会に先立ち、中京大学スポーツ科学部 来田享子教授に「札幌冬季オリンピック招致を考える」と題したご講演をいただき、参加者一同見識を深めました。

学校部会 八豊会総会



二〇一八年五月五日(金)、中京大学セントービルにおいて、名古屋市長・中・特別支援学校の同窓生による「八豊会総会懇親会」を開催しました。

総会に続いて行われた懇親会では、安村仁志学長をはじめとする来賓の方々にご臨席を賜り、新会員一四名を含む、総勢九〇名の同窓生が集結しました。

学校部会 愛知県学校部会総会



二〇一八年度愛知県学校部会」を六月二日(土)、名古屋市の東急REIホテルで開催しました。

総会終了後には、懇親会を開催。ご臨席を賜りました梅村清英理事長からご挨拶をいただき、安村仁志学長の乾杯のご発声で会が始まりました。

学校部会 愛知県学校部会(岡崎地区)



「愛知県学校部会(岡崎地区)懇親会」を二月一日に開催しました。母校を卒業後、岡崎市で教職に就かれている方は、現在九〇名ほど。それぞれの学校でそれぞれの役割を担い、活躍されています。

昨年の二月末には、全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール(規定曲部門)で、全国第一位となる文部科学大臣賞に岡崎市立生平小学校、第二位には岡崎市立根石小学

学校部会 愛知県特別支援学校教育部会



「愛知県特別支援学校教育部会」を二〇一八年九月一日(土)、ホテルプラザ山にて開催致しました。

講演会では、元高校教諭であり、東京ダイブニラランドでは準社員として活躍された経験を持つ生井俊様を講師に、「ディズニーから学ぶ輝く人になる方法」の演題でお話をいただきました。

学校部会 愛知県学校部会管理職員・行政職員懇親会



二〇一八年二月三日(土)、名古屋国際ホテルにおいて「愛知県学校部会管理職員行政職員懇親会」を開催しました。

ご多用中にもかかわらず、母校の中京大学からは梅村清英理事をはじめ、多くの来賓の皆様にご臨席をいただきました。

学校部会 愛知県立高等学校部会



二〇一四年に発足した「愛知県立高等学校部会」において、昨年十二月十五日(土)、名古屋栄の東急REIホテルで「懇親会」を開催しました。

早くも第四回目を迎えたこのイベントに、母校中京大学から梅村清英理事長、森谷敏夫会長をはじめ、八名のご来賓の皆様にご臨席いただきました。

学校部会 中京挙母会



二〇一九年一月八日(金)、名鉄トヨタホテルにおいて「第三回中京挙母会」を開催しました。

来賓として、豊田市教育委員会より教育長山本浩司様、学校教育課長鈴木直樹様、そして中京大学からは理事長梅村清英様、学長安村仁志様をはじめ、二名の大学関係者の皆様にご臨席をいただきました。

警察部会 愛知県警察部会総会



二〇一八年二月二日(土)、中京大学名古屋キャンパスにて「第七回愛知県警察部会総会」を開催し、八六名が参加しました。

この総会には、在職一〇年未満の若い会員が多く参加したことから、活動概況の報告だけでなく、部長による設立趣旨の説明とともに、今後の活動方針まで確認致しました。

クラブ・OBOG同窓会 文学部・佐藤隆先生を囲む会



二〇一七年九月三日(土)、名古屋観光ホテルにて古稀を迎えられた佐藤隆先生を囲む会を開催しました。

一〇年前の還暦のお祝い同様、佐藤ゼミと上代研究会の共催で、先生御夫婦をお招きして約六〇名が集いました。多方面で活躍する卒業生は、名古屋周辺はもちろん、首都圏や関西そして九州からの参加者もありました。

クラブ・OBOG同窓会 美術部OBとしわ会



二〇一八年五月五日(火)～二〇日(日)、「第一八回中京大学美術部OBとしわ会展」を名古屋市民ギャラリー栄にて開催しました。

会員、会友二二名に加え、賛助作品として学園美術会最高顧問、梅村清弘名誉総長にもご出品いただき、油絵、水彩、アクリル、写真他三七点の展示となりました。

クラブ・OBOG同窓会 体操競技部四十五年度同期会



二〇一八年八月二日(日)二七日(月)に、愛知県蒲郡市のホテル竹島で「第一回同期会」を開催しました。

皆、節目となる古稀を迎え、自身や身内にマイナスの変化が現れるような年代となりましたが、会員の約六割、二名がカナダをはじめ、各地から集いました。

クラブ・OBOG同窓会 サッカー一部OBチーム



二〇一八年九月一日(土)、二六日(日)と二日間におわりに開催された、「第二五回スパーエイジサッカー大会 in 刈谷」に中京大OBチームが参加しました。

本大会は第二回より、大学OB、高校OBを主体とする大会に変遷しております。

クラブ・OBOG同窓会 詩舞道部友の会



「第五回中京大学詩舞道部友の会」を二〇一八年二月一日(土)に開催しました。

「第五回中京大学詩舞道部友の会」を二〇一八年二月一日(土)に開催しました。

クラブ・OBOG同窓会 愛知県庁職員同窓会



二〇一八年一月二日(土)、名古屋キャンパス内において「中京大学愛知県庁職員同窓会」を開催しました。

今回は、会員約六〇名の方々に参加いただき、御来賓として梅村清英理事長、刀根實秘書部長、事務局資格担当津谷圭一郎部長をはじめとする大学関係者、資格講座講師の石川貴志様に御臨席賜り、盛大に行われました。

クラブ・OBOG同窓会 珠算部OBOG会



二〇一八年度も珠算部OBOG有志の「あく友会」で集い、皆で学舎近くにある梅村家のお墓参りをさせていただきました。

名古屋キャンパス本部棟の一階ロビーで、同窓生の歴史資料がずらりと展示される中、陳列ケースには珠算部も並び、見学させていただきました。

クラブ・OBOG同窓会 バレーボール部OB会



二〇一八年一月二日(日)バレーボール部の「創部六〇周年記念式典(記念講演会・OB総会記念祝賀会)」を名古屋市内のホテルで盛大に開催しました。

二〇一八年一月二日(日)バレーボール部の「創部六〇周年記念式典(記念講演会・OB総会記念祝賀会)」を名古屋市内のホテルで盛大に開催しました。

大学祭豊田実行委員会OB・OGのつどい



「中京大学とよた祭」は、二〇一八年に二五回目を迎えました。それを記念して大学祭当日、豊田キャンパスにおいて「中京大学祭豊田実行委員会OB・OGのつどい」を開催しました。

大学祭実行委員は、その年のテーマが「金文字で彩られた法被」を大学祭当日に着用します。

今回は歴代の法被を揃えての写真撮影企画も行いました。

当日参加出来なかつた方からのご提供も含め、二五回のうち二三回分の法被を集めることができました。

また、さまざまな年代の方々にもお集まりいただきました。「中京大学とよた祭」がますます発展することを願うとともに、三〇回の時にはより多くの皆様にご参加いただければと思います。

(後藤 啓)

体操競技部・新体操部四十三年度同期会



二〇一八年二月二・二日に、滋賀県長浜市の「豊公荘」にて、「体操競技部・新体操部四十三年度同期会」を開催しました。事前欠席者もあり、参加者は一八名でした。

初日は、豊公荘で茶色の温泉に入り、まずはしっかりと温まってから宴席へ。

会の冒頭、同期で亡くなった人に献杯を行い、部歌でスタートしました。お互いの

近況報告や思い出話に花を咲かせ、最後に学歌を歌って一次会を終わりました。その後、カラオケ、部屋で飲食・歓談をして、遅くまで楽しい時間を過ごしました。

翌日は、竹生島コースと黒壁散策コースに分かれて見学しました。昼は、黒壁に集合し、名物「のつべいどん」を食べ、来年度の再会を期し、解散しました。

(野々部 利夫)

クラブ・OB・OG同窓会 中京大MOT会



メールアドレス: motkai.chukyo.univ@gmail.com / facebook: 「中京大」で検索

私たち中京大MOT会は、「中京大学の同窓生が世代を超えて親交を深めることを目的」とした交流会です。

中京大学同窓会名刺交歓会が出逢った仲間が、「もっと交流を深めたい」と二〇〇九年に立ち上げました。すでに開催数も三三回を数え、卒業間もない方から母校の黎明期を知る大先輩まで、三〇〇名の校友が集う会へと成長しています。

内容は主に年四回の懇親会です。最近では、個別のイベント等もあり、ますます活気に溢れています。同窓生ならではの温かい雰囲気の中、アットホームな関係を築いておりますので、是非気軽にご参加ください。

興味をお持ちの方は、メール、facebookにてご連絡ください。(担当: 有澤、寺川)

在学生支援

愛知県・名古屋市新任教員研修会

二〇一八年三月三日(土)、名古屋キャンパスセンタービルにおいて、愛知県名古屋市教員採用試験合格者(三四名)の「研修会・懇親会」を開催しました。

研修会では、愛知県学校部会の管理職の方々が、四月から教員となる皆さんを対象に、教育者として現場で戸惑うことがないよう、初任者の心構えや事前準備など、詳しくお話しいただきました。

懇親会はキャンパス内のプレジールで開催。参加者の皆さんは研修会で聞けなかったこと、合格者同士での懇談など大いに盛り上がり、あつという間に時間が過ぎました。

愛知県教員採用試験面接・実技講習会

二〇一八年四月一日(土)、愛知県教員採用試験対策として、「第三二回 面接・実技講習会」を豊田キャンパスで実施しました。

教員を志望する学生を対象に、愛知県学校部会の方々が指導や助言を行うもので、九〇名が参加しました。「実技」と「面接」、それぞれ

れグループに分かれて講習会が行われましたが、本番さながらの緊張感ある指導に、教員を目指す学生たちは皆、教員採用試験の本番に向けて、改めて強い気持ちを持ったようでした。

名古屋市教員採用試験学習会

二〇一八年四月二二日(土)、名古屋キャンパスにおいて、名古屋市教員採用試験の本番に向けた「学習会」が催されました。

名古屋市の小学校・中学校・特別支援学校教員で組織する同窓会・八豊会の方々が集まり、教員を志望する母校の卒業生・在学生を指導するもので、この日は男女合わせて二一名が参加しました。

名古屋市教員採用試験に向けての心構えをはじめ、模擬記述試験対策、模擬面接指導など、内容は多岐にわたり、教師になりたいという夢を応援するため、先輩方の指導にも熱が入ったようです。

また本年度採用された卒業生から最新のアドバイスも受けられるとあつて、試験を控えた後輩たちは皆、一字一句聞き漏らすまいと真剣な表情で耳を傾けていました。

警察官採用試験二次試験対策面接講習会

二〇一八年五月二五日(金)、名古屋キャンパスにおいて、警察官採用試験の二次試験合格を目指す学生を対象に、「警察官採用試験二次試験対策面接講習会」が開催されました。

今年度の参加者は七八名。皆、問題集や参考書だけでは学ぶことのできない小論文や面接テクニック、近年の採用傾向や細かな注意点など、先輩方の的確なアドバイスに聴き入っていました。

課外活動奨励賞授与式

課外活動で優秀な成績を収めた学生を表彰する「中京大学同窓会 課外活動奨励賞授与式」が五月三〇日(水)(二〇一七年度下半期)と二一二月一九日(水)(二〇一八年度上半期)、いずれも豊田キャンパスで行われました。

この賞は、前年度の下半期と今年度の上半期に分け、課外活動で優秀な成績を収めた学生個人および団体を対象に、同窓会から奨励金を給付し、活動の高揚を図ることを目的に表彰しているものです。

二〇一七年度下半期は、ス



～「思い出」をお寄せください～

梅村学園では、2023年の学園創立100周年に向けて、学園の歴史調査や史資料収集を進めています。同窓生の皆さまは、在学時代の懐かしい「思い出」をお持ちだと思います。史資料から読み解くことのできない、当時の思い出や記憶もまた大変貴重なものです。この機会に学園に寄せていただければ幸いです。お気軽に学園史室までご連絡ください。

同窓生の方々からの寄贈品も続々と集まっています。寄贈された品の一部は、中京大学名古屋キャンパス本部棟の1階ロビーに展示しています。今年度から展示スペースを拡大しました。創立100周年に向けて機運を高めています。現在は、寄贈品や梅村学園の歴史、昨年野球殿堂入りした瀧正男さんの業績などを紹介しています。

皆さまからの梅村学園にまつわる思い出の品や資料の提供をお待ちしています。*関連の個人情報につきましては、責任を持って管理いたします。

■学園公式ホームページをご覧ください

梅村学園と中京大学の公式ホームページでは、「CENTURY PROJECT学園史だより」のページを開設しています。こちらのページでは、学園関係者へのインタビュー記事と、同窓生の皆さまからの寄贈品とそれまつわる思い出を紹介しています。ご覧いただければ幸いです。



野々部 利夫さん (元中京大学体操競技部員) 菊池 武さん (元中京大学準硬式野球部員)

寄贈品を紹介するロビー展示(中京大学名古屋キャンパス本部棟1階)

お問い合わせ先

中京大学学園史室

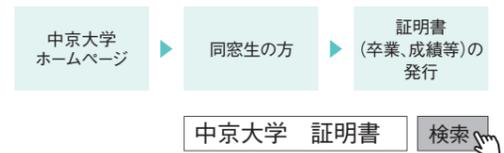
〒466-8666 愛知県名古屋市八事本町101-2
TEL:052-835-8698/FAX:052-835-7913

01 2017年度 中京大学校友会 決算報告書

収入		支出			
前期繰越金	43,505,988円	各会開催費	28,594,409円	図書資料費	18,203円
同窓会費	162,789,988円	奨学費	41,415,000円	賃借料	40,487円
各会参加費	3,680,830円	課外活動奨励費	6,150,000円	広告費	124,000円
受取利息	1,306円	課外活動援助費	1,240,000円	雑費	4,650,671円
雑収入	364,736円	旅費交通費	25,152,655円	記念品等製作費	11,112,588円
		通信運搬費	19,818,575円	大学設備整備事業費	5,000,000円
		消耗品費	893,982円	教育事業支援積立金	5,000,000円
		印刷製本費	19,396,935円	次期繰越金	37,015,138円
		支払報酬手数料	4,720,205円		
合計	210,342,848円	合計	210,342,848円		

02 証明書(卒業、成績等)の発行について

「学位授与・卒業証明書」「成績・単位修得証明書」等の各種証明書のお申し込みは、教務課窓口での発行に加え、郵送でも可能です。窓口受付日・申込方法等の詳細につきましては、中京大学公式ホームページにてご確認ください。



03 個人情報保護法への対応について

校友会本部における個人情報の取り扱いは、次の方針で行います。

【基本方針】

- ①利用目的をできる限り特定し、必要な範囲に限り個人情報を取得します。
- ②利用目的の範囲内で、業務の遂行上必要な限りにおいて個人情報を利用します。
- ③取得した個人情報は、本人の同意を得ることなく、第三者に提供しません。
- ④情報セキュリティ対策をはじめ、個人情報の紛失、漏えい等の予防に努めます。
- ⑤外部への業務委託については、個人情報の保護に関する契約の締結及び委託先に対する監督を行い、情報の管理に努めます。
- ⑥本人から個人情報の開示・訂正等の請求がなされた場合は、その請求を尊重して対応します。

【具体的方針】

- ①会員データの利用目的は、会則に定める「会員相互の親睦を図り、中京大学の発展に寄与すること」に必要な各種案内や刊行物の発送に限り、それ以外の目的には利用しません。
- ②校友会本部が管理する個人情報のうち、「会員ナンバー、卒業年度、学科、氏名、住所、電話番号、勤務先名、職名、勤務先電話番号」を各県支部長(部会長)及び各OB会長に提供します。ただし、提供するデータは各所属会員のものに限り、*この場合の各県支部長(部会長)・各OB会長は、(法21条に定める)校友会本部の従業者に該当します。
- ③個人情報は校友会本部が一元的に管理し、従業者が個人情報を適正に管理するよう監督します。
- ④従業者以外の方には、個人情報を提供しません。(同窓会名簿は発刊しません)
- ⑤第三者が情報の提供を求めてきたときは、校友会本部がその要件を本人に取り次ぎます。(本人が必要と判断した場合は、本人から相手方に連絡をとっていただきます)
- ⑥本人から個人情報について削除の請求がなされたときは、その請求を尊重して対応します。
*個人情報の削除を希望される方は、校友会本部へご連絡ください。所定の手続きの後、データを削除いたします。ただし、削除後は同窓会通信等の刊行物及び各県支部同窓会やホームカミングデー等の開催案内が一切届かなくなりますので、ご承知おください。

中京大学UCSカード 会員募集中!



中京大学とUCSカードがコラボレーション! 卒業生の方がご入会いただけます。

「中京大学UCSカード」は中京大学校友会の会員証としてのみならずクレジットカードとしても国内・海外で幅広くご利用いただけます。さらにUCSが提供するうれしい特典が満載のカードです。



入会費・年会費 無料!

UCSカードのサービス・特典その他についてはUCSホームページをご覧ください。

<https://www.ucscard.co.jp>

画面上段ツールバー「サービス・特典」をクリックしてください。



スマートフォンはこちらから

申込書のご請求は

中京大学校友会本部 TEL:052-835-7140 (平日9:00~17:00)

お申込方法

「振込用紙」でのお振込み

●①②の手続きをお願いします。

①添付されている「振込用紙」に必要な事項をご記入のうえ、銀行または郵便局でお振込みください。

振込先銀行 三菱UFJ銀行、三井住友銀行、ゆうちょ銀行

振込手数料 無料

ただし、三菱UFJ銀行・三井住友銀行のATM、インターネットバンキングからのお振込み、前行以外の銀行からのお振込み手数料は振込依頼人のご負担となります。

②「寄付金申込ハガキ」を切り離し、必要事項をご記入のうえ、投函してください(切手は不要)。

「寄付金申込ハガキ」は必ずご投函ください。

※寄付金申込ハガキ「梅村学園との関係について」の記入に際しての注意事項

関係のある教育機関の例 … 中京大学(旧 中京短期大学)、
中京大学附属中京高等学校(旧 中京商業学校、
中京女子商業学校、中京商業高等学校、中京高等学校)

関係性の例 …………… 卒業生、保護者、教員、職員、在学生・在校生

記入例 …………… 中京大学の教員、中京商業学校の卒業生、
附属高校在校生の保護者、直接関係はない など

インターネットからのお振込み

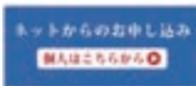
●クレジットカード、コンビニ支払い、ペイジー(ネットバンキング)でのお振込みが可能です。

①「梅村学園100周年記念寄付金」ページにアクセス

<https://www.umemura.ac.jp/anniversary/fund.html>



②「ネットからのお申し込み」をクリック



③メールアドレスを登録

※ドメイン指定受信を設定されている場合は、@kifu.f-regi.comをドメイン指定受信に追加登録してください。

④送られてくるメールの指示に従って寄付手続き

大学で入金の確認が取れ次第、「領収書・寄付金控除の証明書」をご郵送いたします。

注意事項

- 決済手続き完了後は、お取消し・ご変更・ご返金は一切お受けできませんので、ご注意ください。
- ご寄付の領収書の日付は、申込日ではなく本学園へ入金日(ネット申し込みの場合は決済代行会社から本学園へ入金があった日付)となります。ネットによるお申し込みの場合は、決済代行会社から本学園へ入金されるまでに申込日から約1〜2ヶ月を要します。領収書の発送は、本学園への入金確認後、約2週間〜1ヶ月を要します。ご了承ください。
- ご寄付により取得した個人情報につきましては、本学園からの領収書等の送付、また本学園から寄付者様にご連絡等する必要がある場合にのみ利用します。一部業務を外部に委託しておりますが、事前に健全な委託業務運営を行っていることを確認し、個人情報保護されるよう適正な措置を講じます。
- 新入生のご寄付(入学された年の年末までの期間内に納入していただいたもの)は、税法上「学校の入学に係る寄付金」とみなされ、控除の対象とはなりません。

寄付者名簿 ・ご寄付のお申し込みにあたり、同意いただいた方のご芳名を掲載しております。・ご芳名は50音順で掲載しております。(2017/5/17〜2018/12/31までの寄付総額:276,024,000円)

法人・団体 (2017/5/17〜2018/12/31)			
株式会社アイワット 様	株式会社銭高組 様	中京大学附属中京高等学校サッカー部OB会 様	東朋テクノロジー株式会社 様
朝日インテック株式会社 様	株式会社中京スポーツ施設 様	中京大学附属中京高等学校校友会 様	東洋精鋼株式会社 様
株式会社アストロ 様	中京清泳会 様	中京大学文学部校友会 様	株式会社トーション 様
株式会社エアスト 様	中京大学教育後援会 様	中京大学法学部校友会 様	株式会社ドーマン・アイシー 様
大矢建設株式会社 様	中京大学経済学部校友会 様	株式会社中部経済新聞社 様	公益財団法人トランスコスモス財団 様
岡谷鋼機株式会社 様	中京大学サーブス株式会社 様	中部日本放送株式会社 様	株式会社名古屋三越 様
株式会社コーワ 様	中京大学校友会 様	株式会社津代エクステリア 様	株式会社博報堂中部支社 様
シャチハタ株式会社 様	中京大学大阪府支部校友会 様	東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社 様	長谷川体育施設株式会社中部支店 様
有限会社しら河 様	中京大学校友会八豊会 様	株式会社東郷製作所 様	株式会社バティネレジャー 様

ほか 匿名希望様 12法人

個人 (2018/1/1〜2018/12/31)			
あ	鯉淵 真司 様	川村 光男 様	坂本 藤浩 様
相羽 由光 様	梅村 恵子 様	北川 薫 様	佐道 明広 様
青戸 慎司 様	大池 達哉 様	木下 由紀 様	佐藤 隆 様
赤羽 惟正 様	太田 修一 様	久米 雅彦 様	佐藤 雅人 様
赤羽 秀治 様	大塚 樹 様	小澤 利明 様	佐野 文彦 様
朝日 祐一 様	大原 隆 様	小島 康夫 様	沢 寛治 様
安藤 寿 様	小河 英明 様	奥水 大和 様	清水田 昭 様
飯田 晃 様	小栗 優貴 様	牛藤 正 様	下林 達成 様
IIDA TAKASHI 様	小野田 猪之吉 様	後藤 晴也 様	瀧 剛志 様
池谷 和泰 様	か	小林 弘明 様	武居 達郎 様
石川 末男 様	各務 豪紀 様	小林 雅彦 様	武田 泰信 様
伊藤 昭 様	髙山 重三 様	小山 哲 様	田中 敏彦 様
伊藤 秀昭 様	勝田 好和 様	小山 尚郎 様	田中 哲造 様
稲吉 正徳 様	勝亦 紘一 様	近藤 匠 様	鈴木 揚一 様
岩崎 万知 様	加藤 茂 様	近藤 三幹 様	須田 浩幸 様
岩下 有司 様	加藤 晴明 様	さ	関 祥男 様
上坂 義 様	金井 良司 様	齊藤 敬男 様	関根 満子 様
上田 光人 様	加納 政芳 様	境澤 卓也 様	曾根 直樹 様
た	高木 弘 様	中村 拓夫 様	林 秀行 様
高倉 修 様	高桑 康 様	中山 恵子 様	Peter Yuki 様
高桑 康 様	高士 雅史 様	生井 良子 様	TACHIKAWA 様
高橋 繁浩 様	高橋 繁浩 様	成島 亮子 様	東山 京子 様
高橋 聡哉 様	高橋 繁浩 様	新津 重人 様	彦坂 知秀 様
高藤 順 様	高橋 聡哉 様	西川 知広 様	水谷 清 様
瀧 剛志 様	高橋 聡哉 様	西口 和宏 様	水谷 文人 様
武居 達郎 様	高藤 順 様	西原 東熙 様	水野 裕介 様
武田 泰信 様	瀧 剛志 様	西山 富美男 様	三田 孝 様
田中 敏彦 様	武居 達郎 様	野口 典子 様	三田村 則男 様
田中 哲造 様	武田 泰信 様	は	満田 清恵 様
谷尾 俊通 様	田中 敏彦 様	長谷川 浩一 様	南谷 和宏 様
榑本 英信 様	田中 哲造 様	長谷川 龍伸 様	三原 悟 様
榑本 貴夫 様	鈴木 揚一 様	長谷川 龍伸 様	宮澤 健一 様
榑 正行 様	須田 浩幸 様	長谷川 龍伸 様	明阪 光直 様
な	関 祥男 様	長谷川 龍伸 様	三好 亮太 様
内藤 智 様	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	村上 康廣 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	目田 慶人 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	目田 慶人 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	基 威洋雄 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	ま
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
に	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ぬ	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
ね	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様
の	関根 満子 様	長谷川 龍伸 様	増田 和仁 様